

## 学生確保の見通し等を記載した書類

審査意見1【研究科共通】を踏まえ、下記表の様に、研究科名称及び専攻科名称を変更するものであるが、本アンケートは令和2年12月に実施したものであり、アンケートに係るリーフレット等に記載されている研究科名称及び、専攻科名称は変更前のものである。

なお、今回の審査意見では、名称の変更以外は学生確保の見通し等を記載した書類に対する審査意見が付いておらず、アンケートの趣旨及び調査内容に変更がないため、アンケートの信憑性を損なわないよう、アンケートに係る調査結果及び、添付資料には修正を加えず、下記の新旧対照表に従い名称を読み替えるものとする。

新旧対照表【学生確保の見通し等を記載した書類】

事項	旧	新	補正理由
新設 学部 等の 名称	<u>サステイナブル ソリューション研究科</u>	<u>サステイナブルシステム科学研究科</u>	審査意見1 【研究科共 通】を踏ま え、研究科及 び専攻の名 称を変更す る。
	<u>生産システム ソリューション専攻</u>	<u>生産システム科学専攻</u>	
	<u>ヘルスケア ソリューション専攻</u>	<u>ヘルスケアシステム科学専攻</u>	
	<u>グローバル ソリューション専攻</u>	<u>グローバル文化学専攻</u>	

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## 目次

第1	学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況	3
1	学生の確保の見通し	3
(1)	定員充足の見込み	3
(2)	定員充足の根拠となる客観的なデータの概要	6
①	本学在学学生に対するアンケート調査	6
②	北陸三県の医療関係施設に対するアンケート調査	8
③	海外協定校、及び共同研究関連校等に対するアンケート調査	8
(3)	学生納付金の設定の考え方	8
2	学生確保に向けた具体的な取組状況	9
第2	人材需要の動向等社会の要請	9
1	人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）	9
2	上記1が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠	10
①	ものづくり関連企業に対するアンケート調査	10
②	医療関係施設に対するアンケート調査	10
③	商社等に対するアンケート調査	11

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## 第1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

### 1 学生の確保の見通し

#### (1) 定員充足の見込み

本学大学院の入学定員を設定するにあたって、入学希望の状況等を把握するため、本学1～3年生、県内及び隣県である福井県、富山県（北陸三県）の医療関係施設等を対象に「公立小松大学大学院設置に関するアンケート」を実施した（資料1・資料5・資料9）。リーフレット（資料4・資料8）に示すように、この段階では、生産ソリューション専攻の入学定員は20人、ヘルスケアソリューション専攻の入学定員は5人、グローバルソリューション専攻の入学定員は5人を予定していた。また、中長期的な学生確保の見通しを得るため、北陸三県の国公立大学における大学院修士課程への大学内部の進学率について調査を行った。これらの調査結果を総合的に分析した結果、生産ソリューション専攻の入学定員を15人、ヘルスケアソリューション専攻の入学定員を3人、グローバルソリューション専攻の入学定員を3人に変更するに至った。

なお、上記アンケートでは、医療関係施設をはじめ県内外から多くの回答を得るため、また、新型コロナウイルス感染症対策も考慮し、紙媒体ではなくインターネットを利用した。

#### 【公立小松大学大学院設置に関するアンケート実施概要】（資料1）

##### < 進学意向調査（本学在生） >

調査対象：公立小松大学の全学生（1～3年、全737人）

実施時期：令和2年12月

回答状況：539人（回答率：73%）

##### < 入学意向調査（北陸三県医療関係施設） >（資料5）

調査対象：石川県、福井県、富山県の医療関係施設に勤務する医療従事職員

実施時期：令和2年12月

回答状況：83人

##### < 入学意向調査（海外協定校及び共同研究関連校等） >（資料9）

調査対象：海外協定校及び共同研究関連校等

実施時期：令和2年12月

回答状況：7校

本学在学学生へのアンケートにおいて、539人（73%）から回答を得た。卒業後の進路を尋ねた設問に対して、「大学院進学」との回答を140人（26%）（3年生43人、2年生43人、1年生54人）から得た。その内、令和4年4月に大学院を設置した場合に最初の入学生となる3年生29人から、本学大学院へ進学を希望するとの回答を得た。内訳は、生産システムソリューション専攻への進学希望者が17人、ヘルスケアソリューション専攻への進学希望者が7人、グローバルソリューション専攻への進学希望者が5人であった。

入学定員の設定を生産システムソリューション専攻を15人、ヘルスケアソリューション専攻を3人、グローバルソリューション専攻を3人と設定した場合、開設年度においては十分に入学定員を充足することが可能であると確認できた。

（資料1抜粋）

調査学科	生産システム科学科 (3年)	看護学科 (3年)	臨床工学科 (3年)	国際文化交流学科 (3年)
設問	現在設置準備中の本学大学院への進学を希望しますか。			
進学希望先	生産システム ソリューション専攻	ヘルスケア ソリューション専攻		グローバル ソリューション専攻
進学を 希望する	17人	6人	1人	5人
進学を 検討したい	6人	1人	0人	0人
入学定員	20人→15人	5人→3人		5人→3人

また、一旦就職した後の進学希望（大学院への進学）について尋ねた設問に対して、「進学を希望する」が30人（6%）、「機会があれば希望する」が100人（19%）、「就職後、必要性を感じた場合は希望する」が179人（33%）、「仕事と勉学の両立ができれば希望する」が36人（7%）であった。この回答を合わせると、在学学生から345人（64%）の大学院進学に関心を示す回答があり、将来的に大学院へ進学する可能性のある在学学生が多いと分かった。

ヘルスケアソリューション専攻では、医療関係職に従事している社会人の入学も想定しており、社会人入学者の希望状況を把握するために実施した、医療関係施設に勤める医療従事職員を対象としたアンケートでは、83人からの回答を得た。

本学大学院への入学について、「ぜひ入学したい」が30人（48%）、「将来的に必要性を感じれば入学したい」が12人（19%）、「状況によって入学したい」が12人（19%）であった。また、大学院への入学理由として一番多く集まった回答は、「専門の幅を広げ、将来的なキャリア向上・業務の拡大につなげたい」が39人（36%）、次いで、「最先端の専門知識・技術を身に付けたいから」が30人（28%）という結果を得た。

本学大学院ヘルスケア ソリューション専攻についてどのように考えているかを尋ねた設問に対しては、「大いに興味・関心がある」が 30 人 (48%)、「興味・関心がある」が 19 人 (30%) であった。

また、自由記述欄には、「遠方へ通学することなく専門的な知識を習得できる機会を得られることは意義があると思います。」「近い場所に大学院ができれば、ぜひ入学したい」などの、南加賀地域に医療系の大学院設置を望む意見が多くあった。

このアンケート結果より、本学大学院の設置に対しては、現職の医療従事職員からも関心・興味を持たれており、医療系の大学院へ入学してスキルアップを図りたいと考えている社会人が多いと分かった。

また、本学の協定校、及び共同研究関連校である海外の大学を対象に、本学大学院への進学意向のアンケート調査を実施した(資料 9)。その結果、回答があったほとんどの大学から、1 年ごとに 1 人以上の留学生を入学させたいとの回答を得た。

次に、本学大学院修了生の受け皿となる、ものづくり関連企業、医療関係施設及び商社等へ、採用意向に関するアンケート調査を実施した(資料 13・資料 17・資料 21)。

#### 【公立小松大学大学院設置に関するアンケート実施概要】(資料 13)

<採用意向調査(生産システム ソリューション専攻)>

調査対象：県内ものづくり企業(162 団体)

実施時期：令和 2 年 12 月

回答状況：62 団体(38%)

<採用意向調査(ヘルスケア ソリューション専攻)>(資料 17)

調査対象：北陸三県医療関係施設及び企業(47 団体)

実施時期：令和 2 年 12 月

回答状況：24 団体(51%)

<採用意向調査(グローバル ソリューション専攻)>(資料 21)

調査対象：県内を中心とした商社等(142 団体)

実施時期：令和 2 年 12 月

回答状況：48 団体(34%)

本学大学院修了生の採用の意向を尋ねたところ、「採用したい」との回答が 39 団体からあった。「採用したい」と回答した団体に対して、採用を検討する場合、毎年何人程度の採用が想定されるかを尋ねた設問の回答から、各専攻の採用想定人数を算出した結果、生産システム ソリューション専攻修了生の採用想定人数は 40 人という数値が得られた。同様に、へ

ヘルスケア ソリューション専攻修了生の採用想定人数は 17 人、グローバル ソリューション専攻修了生の採用想定人数は 39 人という数値であった。

(資料 13・資料 17・資料 21 抜粋)

	生産システム ソリューション専攻	ヘルスケア ソリューション専攻	グローバル ソリューション専攻
採用したい	18 団体	10 団体	11 団体
採用想定人数	40 人	17 人	39 人
<b>入学定員</b>	<b>15 人</b>	<b>3 人</b>	<b>3 人</b>

このアンケート結果から、入学定員を生産システム ソリューション専攻を 15 人、ヘルスケア ソリューション専攻を 3 人、グローバル ソリューション専攻を 3 人と設定した場合、本学大学院修了生に対する採用ニーズも十分見込むことができると確認できた。

アンケート調査による入学希望者数、及び修了生の継続的な受け皿なども考慮したうえで、サステイナブル ソリューション研究科の各専攻の入学定員を、生産システム ソリューション専攻を 15 人、ヘルスケア ソリューション専攻を 3 人、グローバル ソリューション専攻を 3 人と設定した。

## (2) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

本学大学院を設置した場合の進学・入学希望者数や、大学院設置への期待について把握するため、大学卒業後や将来的な入学が期待される本学在学学生、及び社会人学生としての入学が期待される北陸三県の医療関係施設に勤める医療従事職員を対象とし、本法人が調査主体となり、次のとおりアンケート調査を実施した。

### ①本学在学学生に対するアンケート調査（資料 1）

本学大学院の入学定員を設定するにあたり、大学院（修士課程）が設置された場合の入学希望状況等を把握するため、本学在学学生 1～3 年生を対象に「公立小松大学大学院設置に関するアンケート」を実施した。

本学在学学生へのアンケートにおいて、539 人（73%）から回答を得た。卒業後の進路を尋ねた設問に対して、「大学院進学」との回答が 140 人（26%）（3 年生 43 人、2 年生 43 人、1 年生 54 人）となっており、そのうち 52 人（3 年生 29 人、2 年生 9 人、1 年生 14 人）が本学大学院への進学を希望すると回答した。

本学は現時点で開学 3 年目のため、過半数以上の学生がこれから本格的に卒業後の進路について考え始めようとしている段階である。3 年生は就職活動を開始するにあたり、大学

院に関する詳細な説明を受けており、上記のとおり一定数の進学希望者を見通すことができた。1、2年生については、現時点において大学院に関しての詳細な説明を受けていないにも関わらず、23人（2年生9人、1年生14人）の大学院進学希望者が確認できた。1、2年生においても、今後の進路指導において大学院についての詳しい説明が行われる予定であり、その説明によって大学院への進学希望者が増加することが見込まれる。

(資料1 抜粋)

調査学科	生産システム科学科 (2年)	看護学科 (2年)	臨床工学科 (2年)	国際文化交流学科 (2年)
設問	現在設置準備中の本学大学院への進学を希望しますか。			
進学を希望する	4人	2人	0人	3人
進学を検討したい	12人	3人	1人	0人

(資料1 抜粋)

調査学科	生産システム科学科 (1年)	看護学科 (1年)	臨床工学科 (1年)	国際文化交流学科 (1年)
設問	現在設置準備中の本学大学院への進学を希望しますか。			
進学を希望する	9人	3人	1人	1人
進学を検討したい	15人	3人	0人	1人

また、大学院進学への理由として一番多く集まった回答は、「更に高度な知識・技術を身に付けたいから」が91人（29%）であり、次いで「就職に有利だから」が76人（24%）、「研究に取組み、専門性を深めたいから」が71人（22%）であった。

アンケート集計の結果、卒業後の進路に「大学院進学」と回答した学生の約7割が本学大学院進学に関心を示しているといえる。また、今回の結果から、1、2年生の中にも本学大学院への進学を既に希望している学生がいることが分かった。就職活動開始時における、進路指導の際に大学院の説明を行うことで、在学生の大学院への進路変更が予想されることから、1、2年生においても、今後入学希望者が更に増えることを見通すことができた。

また、卒業生を輩出していない本学が中長期的な大学院への入学生の確保を見通すため、本大学院と同分類の学科を有する北陸三県の国公立大学、すなわち金沢大学、富山大学、福井大学における大学院修士課程への大学内部の進学率について調査を行い、3大学にお

る内部進学率を平均値化して算出した（参考1）。算出の結果、本学生産システム科学部からの内部進学率は53%（約42人）、保健医療学部からの内部進学率は4.7%（約3人）、国際文化交流学部からの内部進学率は2.2%（約1人）と推定された。

上記の内容から、中長期的な観点を踏まえた学生の一定の確保を見通せることが確認できた。

### ②北陸三県の医療関係施設に対するアンケート調査（資料5）

本学学部の実習先病院に協力を得て、現職の看護師、保健師、助産師、臨床工学技士等、医療従事職員を対象として、本学大学院設置の趣旨や概要の説明資料を添付したうえで、インターネットによるアンケート調査を実施した。有効回答者として83人から回答を得た。その結果、本学大学院への入学を希望するかを尋ねた設問に対しては、「ぜひ入学したい」との回答を30人（48%）から得た。また、「将来的に必要性を感じれば入学したい」が12人（19%）、「状況によって入学したい」が12人（19%）と、合わせて24人（38%）が入学を検討する可能性があることが分かった。

この結果により、本学大学院へ入学を希望する社会人が非常に多いことが分かった。

### ③海外協定校、及び共同研究関連校等に対するアンケート調査（資料9）

本学の協定校、及び共同研究関連校等である海外の大学を対象として、本大学院設置の趣旨や概要を説明した上で、アンケート調査を実施した。有効回答として7校からの回答を得た。その結果、本学大学院への入学希望者の推定人数について尋ねた設問に対しては、ほとんどの大学が1年ごとに1人以上の留学生を入学させたいと回答があった。また、自由記述欄には、「台湾と日本の国際協力の増進のため、新しい大学院を設立することは素晴らしい考えだと思います。」、「近い将来、公立小松大学との連携を楽しみにしています。」といった大学院設置を期待する意見があった。

### （3）学生納付金の設定の考え方

学生納付金については、年間授業料を585,800円、入学料は市内者を282,000円、市外者を423,000円と設定する。（市内者とは、入学者本人又は保護者が、入学前年の4月1日以前から引き続き小松市内に住所を有している者を指す。）小松市内外の住居者によって入学料に差を設けるのは、本学大学院が小松市からの運営費交付金によって運営されることから、住民税などを負担している市民には、負担軽減を行うという考え方に基づいている。なお、授業料及び入学料の金額並びに市外出身者の取扱いは現在の本学学部生と同じである。

生産システム ソリューション専攻、ヘルスケア ソリューション専攻については、教育研究のための教育設備や実験、実習のための経費の一部として、実習費50,000円を設定する。



## 2 学生確保に向けた具体的な取組状況

新設研究科の広報活動については、認可を受けていない段階では、設置申請中として案内する。設置認可後は、学生募集及び入学試験の実施要項を積極的に周知し、学生確保に努める。学生確保に向けた具体的な取り組みとしては、本学在学学生や社会人を対象とした募集を同時に進行させる。

広報活動については、大学院専用の案内パンフレットを作成し、募集要項と共に本学協力企業、実習先病院及び商工会議所会員企業等、本学に関連する企業・機関等に配布する他、大学ホームページにも掲載する。加えて、新聞や受験情報雑誌等も適宜利用して周知に努める。また、大学院の受験情報誌をはじめ、医療関連の学会等を通じての周知・広報も実施する予定である。

## 第2 人材需要の動向等社会の要請

### 1 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

本学は、市民によって創設された大学であり、設置の基本理念の一つを「地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学」としているように、地域への貢献を主要なミッションとしてきた。

市民によって設立され、文系、理系、医系の教育研究を行う本学の歴史的バックボーンは、小松學問所一集義堂に辿りうる。小松學問所は、江戸中期の寛政元年(1789年)、町民によって創設され、寛政6年からは集義堂と號し、以後明治まで活動をつづけた。小松學問所一集義堂は、四書五経、珠算、漢方医学を教えた。

その様な歴史的背景と工医文系の4年制学部の上に設ける大学院であることから、(1) 地域に根ざした生産システムの開発、(2) 健康で幸福な市民生活の維持、(3) 国際・地域課題の発掘・解決や多文化共生のあり方の追求を役割とし、これらをサステイナブル ソリューションの観点から追求する。

本課程は、本学学部が有する文系、理系、医系の知的人的資源を活かした教育研究を行い、地域・世界の持続性に資する専門知識と技能を備え、時代と社会の変化にしなやかに対応できる人材を養成する。また、社会人や外国人留学生を積極的に受け入れ、高度専門職業人や国際的に活躍する産業人を養成する。

(養成する人材)

#### ・生産システム ソリューション専攻

サステイナブルなエネルギーと材料及び生産管理に関する学識と技術力、及び持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を養成する。

#### ・ヘルスケア ソリューション専攻

地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、及び持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を養成する。

・グローバル ソリューション専攻

有形無形の地域資源と観光及び異文化理解に関する学識と能力、及び持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を養成する。

## 2 上記1が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

本学大学院を設置するにあたり、地域からの期待や本学大学院修了生の採用意向等について把握するため、ものづくり関連企業（生産用機械器具製造業・電気機械器具製造業・情報通信業等）、医療関係施設（医療、福祉、複合サービス業・業務用機械器具製造業等）及び商社（運輸業・金融業・サービス業等）等 269 団体に対して、本学大学院設置の趣旨や概要の説明資料を添付したうえで、インターネットによる本大学院設置に関するアンケート調査を実施し、134 の団体（回答率：49.8%）から回答を得た。その結果は次のとおりであり、本学に大学院を設置することは、社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであると考えられた。

### ① ものづくり関連企業に対するアンケート調査（資料13）

生産システム ソリューション専攻においては 62 団体から回答があり、持続可能なエネルギーと材料及び生産管理に関する学識と技術力、及び持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の必要性を尋ねた設問では、「必要性を感じる」が 40 団体（64%）、「少し必要性を感じる」15 団体（24%）と合わせて 55 団体（88%）が必要だと回答した。また、自由記述欄には「本構想には大変共感するところがございます。採用如何に関わらず、地域の教育機関とは是非とも協力して新しい未来を考え創造していきたいと思っております。データ分析は、我々製造業にとっては重要さを増しておりますので、貴校が力を入れるのには賛同致します。」といった意見や、「地元企業として優秀な人材の雇用機会が増えることは誠に嬉しいことです。今後はそのような人材を雇用し、育てることが弊社のような中小零細企業にとって必要なことであると考えます。そして地域の発展につながればと思います。」「データ分析は、我々製造業にとっては重要さを増しておりますので、貴校が力を入れるのには賛同致します。また、真剣に環境を考えた取り組みは、今の子供達、将来の子供達に、希望ある社会を構築する上でも、とても重要だと考えます。」などの意見があったことから、生産システム ソリューション専攻における人材の輩出の必要性を多くの団体が感じていることが分かった。

### ② 医療関係施設に対するアンケート調査（資料17）

ヘルスケア ソリューション専攻においては 24 施設から回答があり、地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の必要性を尋ねた設問では、「必要性を感じる」が 17 施設（71%）、「少し必要性を感じる」3 施設（12%）と合わせて 20 施設（83%）が必要だと回答した。この結果によ

り、ヘルスケア ソリューション専攻における人材の輩出に関しても多くの施設が必要を感じていることが分かった。また、自由記述欄には「南加賀で学べる機会が増えるのは良いこと。Web を活用したプログラムがもっとあればいい。小松駅前の活性化に期待します。」といった、南加賀地域に大学院が設置されることによって、地域の更なる活性化に期待する意見があった。

### ③ 商社等に対するアンケート調査（資料 21）

グローバル ソリューション専攻においては 48 団体より回答があり、有形無形の地域資源と観光及び異文化理解に関する学識と能力、及び持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の必要性を尋ねた設問では、「必要性を感じる」が 25 団体（52%）、「少し必要性を感じる」13 団体（27%）と合わせて 38 団体（79%）が必要だと回答した。また、自由記述欄には「地元や地域の発展のために活躍する人材を、多く輩出する大学院として発展して行って欲しい。」といった、地元や地域に還元される人材の育成の要望があり、大学院設置に対して前向きな意見を得た。また、「アジア圏を中心とした海外営業、市場開拓といった職種で求人がある際、もしくは学生が製造業の管理系職種や営業職に興味を持っておられる際にはぜひ採用したく思います。」「地元や地域の発展のために活躍する人材を、多く輩出する大学院として発展して行って欲しい。」という意見があり、外国語能力を使うマーケティング・マネジメント能力の観点から、製造業においても人材の輩出を期待している旨の回答を得た。このような結果から、グローバル ソリューション専攻における人材の輩出に関しても、他 2 専攻と同様に、多くの団体が必要性を感じており、社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえることが出来たと考えられる。

## 資料目次

公立小松大学大学院設置に関するアンケート【本学学生対象】	2
資料1：進学意向調査結果（本学在学学生）の概要	2
資料2：公立小松大学大学院設置に関するアンケート調査依頼文	6
資料3：調査票	7
資料4：大学院設置構想リーフレット	10
参考1：北陸三県の国公立大学における大学院修士課程の大学内部の進学率	12
公立小松大学大学院設置に関するアンケート【社会人対象】	13
資料5：入学意向調査結果（北陸三県医療関係施設）の概要	13
資料6：公立小松大学大学院設置に関するアンケート調査依頼文	17
資料7：調査票	19
資料8：大学院設置構想リーフレット	24
公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート	26
資料9：入学意向調査結果（海外協定校及び共同研究関連校等）の概要	26
資料10：調査回答	27
資料11：公立小松大学大学院設置に関するアンケート調査依頼文	34
資料12：調査票	35
公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（生産システム ソリューション専攻）	36
資料13：採用意向調査結果（事業所）の概要	36
資料14：公立小松大学大学院設置に関するアンケート調査依頼文	39
資料15：調査票	41
資料16：大学院設置構想リーフレット	45
公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（ヘルスケア ソリューション専攻）	47
資料17：採用意向調査結果（事業所）の概要	47
資料18：公立小松大学大学院設置に関するアンケート調査依頼文	51
資料19：調査票	53
資料20：大学院設置構想リーフレット	57
公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（グローバル ソリューション専攻）	59
資料21：採用意向調査結果（事業所）の概要	59
資料22：公立小松大学大学院設置に関するアンケート調査依頼文	63
資料23：調査票	65
資料24：大学院設置構想リーフレット	69

公立小松大学大学院設置に関するアンケート【本学学生対象】  
【進学意向調査結果（本学在学学生）の概要】

## 1 調査概要

## (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

## (2) 調査目的

「公立小松大学大学院」の設置に向けて、公立小松大学の在学学生を対象に、本学大学院への進学意向を把握することを目的とする。

## (3) 主要調査項目

○公立小松大学大学院への現在の進学希望

○公立小松大学大学院への現在の進学理由

○公立小松大学大学院への将来的な進学希望

## (4) 調査対象

公立小松大学の全学生（1～3年生、737人）

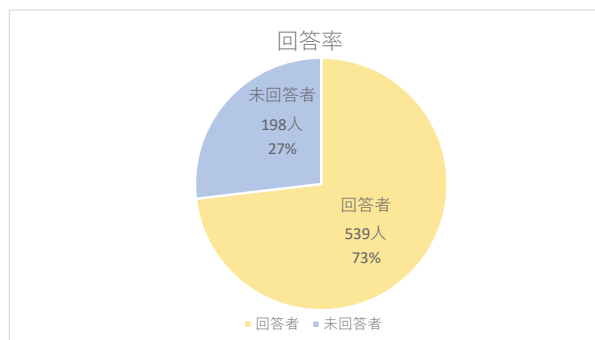
## (5) 調査実施時期

令和2年12月

## (6) 回答状況

539人（回答率：73%）

アンケート対象（全学生）	737
回答者	539
未回答者	198



## 1. 所属学部学科を選択してください。

生産システム科学科	217
看護学科	138
臨床工学科	68
国際文化交流学科	116

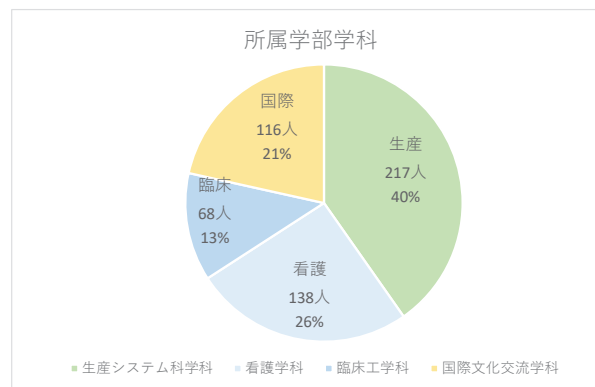
## 【内訳】

生産（1年69人、2年70人、3年78人）

看護（1年53人、2年47人、3年38人）

臨床（1年18人、2年25人、3年25人）

国際（1年39人、2年32人、3年45人）



## 2. 学年を選択してください。

1年生	179
2年生	174
3年生	186

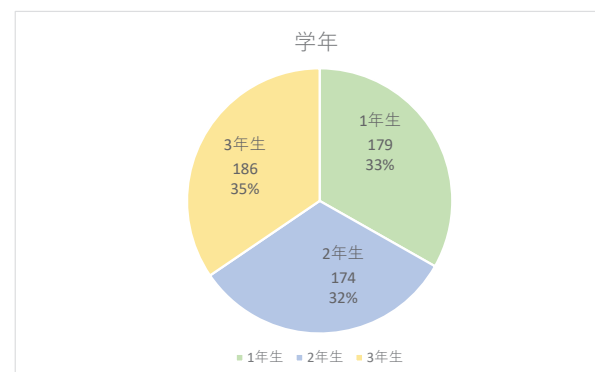
## 【内訳】

生産（1年69人、2年70人、3年78人）

看護（1年53人、2年47人、3年38人）

臨床（1年18人、2年25人、3年25人）

国際（1年39人、2年32人、3年45人）

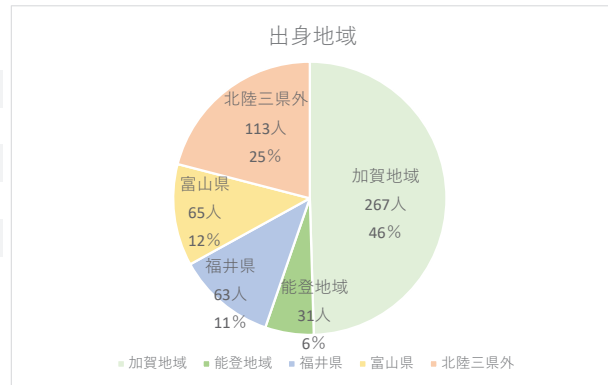


3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	267
能登地域	31
福井県	63
富山県	65
北陸三県外	113

【内訳】

加賀地域（生産125人、看護61人、臨床21人、国際60人）  
 能登地域（生産11人、看護10人、臨床4人、国際6人）  
 福井県（生産35人、看護15人、臨床1人、国際12人）  
 富山県（生産28人、看護16人、臨床6人、国際15人）  
 北陸三県外（生産18人、看護36人、臨床36人、国際23人）

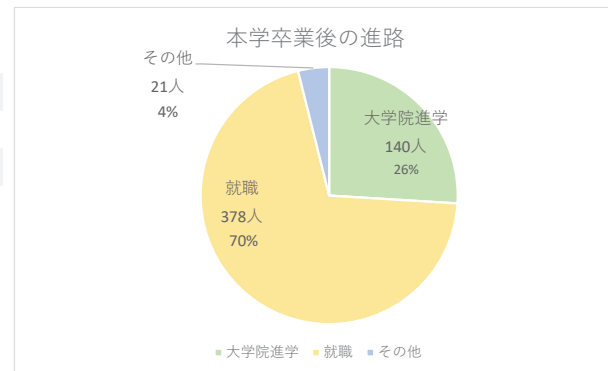


4. 本学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

大学院進学	140
就職	378
その他	21

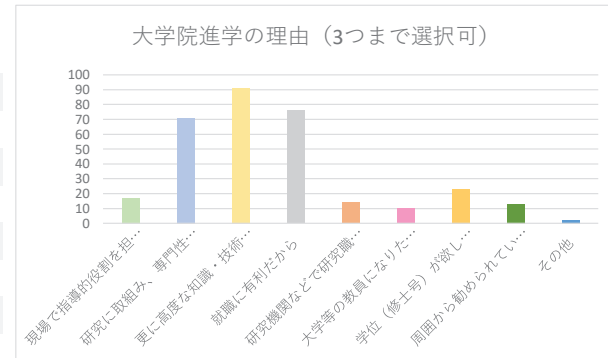
【内訳】

大学院進学（生産89人、看護30人、臨床7人、国際14人）  
 生産（1年38人、2年26人、3年25人） 89  
 看護（1年10人、2年10人、3年10人） 30  
 臨床（1年3人、2年2人、3年2人） 7  
 国際（1年3人、2年5人、3年6人） 14  
 就職（生産115人、看護104人、臨床60人、国際99人） 378  
 その他 21  
 起業（生産3年1人）  
 専門学校（看護3年1人）  
 研修（国際3年1人）  
 未定（生産3年4人、2年5人、1年1人、看護2年2人、臨床2年1人、国際2年1人、1年1人）  
 他大学大学院進学（生産2年1人、1年1人、看護1年1人）



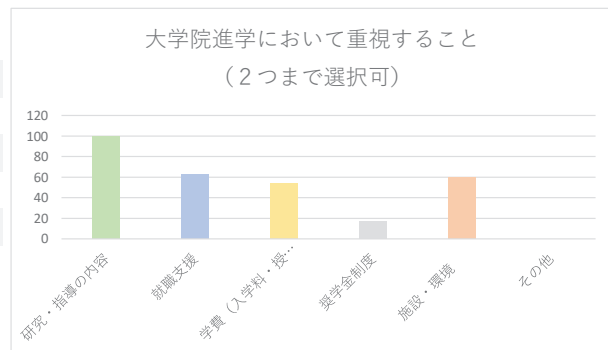
5. 大学院に進学したい理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

現場で指導的役割を担いたいから	17
研究に取組み、専門性を深めたいから	71
更に高度な知識・技術を身に付けたいから	91
就職に有利だから	76
研究機関などで研究職に就きたいから	14
大学等の教員になりたいから	10
学位（修士号）が欲しいから	23
周囲から勧められているから	13
その他	2



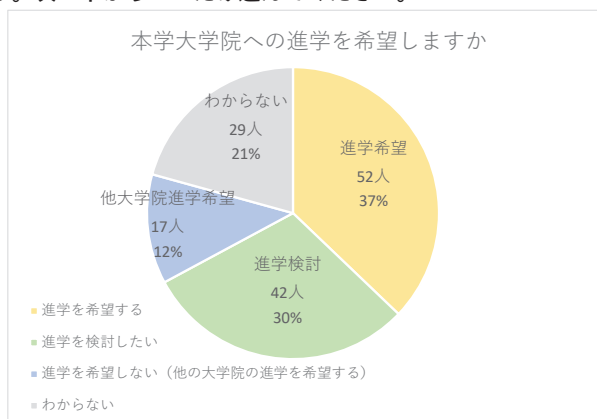
6. 大学院に進学するうえで、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

研究・指導の内容	100
就職支援	63
学費（入学金・授業料）	54
奨学金制度	17
施設・環境	60
その他	0



7. 現在設置準備中の本学大学院への進学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

進学を希望する	52
進学を検討したい	42
進学を希望しない（他の大学院の進学を希望する）	17
わからない	29
<b>【進学希望内訳】</b>	
生産（1年9人、2年4人、3年17人）	30
看護（1年3人、2年2人、3年6人）	11
臨床（1年1人、2年0人、3年1人）	2
国際（1年1人、2年3人、3年5人）	9
<b>【進学検討内訳】</b>	
生産（1年15人、2年12人、3年6人）	33
看護（1年3人、2年3人、3年1人）	7
臨床（1年0人、2年1人、3年0人）	1
国際（1年1人、2年0人、3年0人）	1
<b>【他大学院進学内訳】</b>	
生産（1年2人、2年7人、3年0人）	9
看護（1年0人、2年1人、3年1人）	2
臨床（1年1人、2年1人、3年0人）	2
国際（1年1人、2年2人、3年1人）	4
<b>【分からない】</b>	
生産（1年12人、2年3人、3年2人）	17
看護（1年4人、2年4人、3年2人）	10
臨床（1年1人、2年0人、3年1人）	2
国際（1年0人、2年0人、3年0人）	0
<b>【未回答】</b>	399
就職378人	
その他21人	



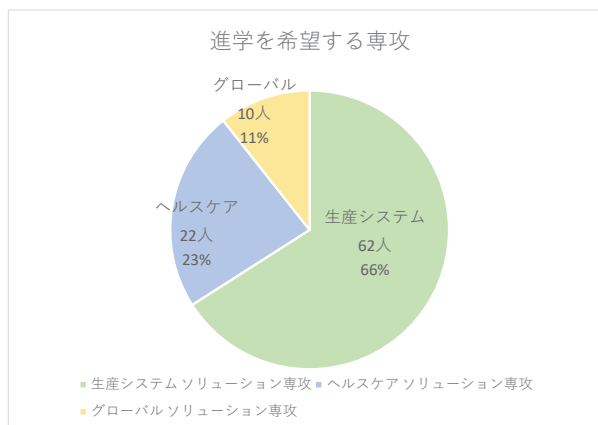
	生産1年	生産2年	生産3年
進学希望	9	4	17
	9	4	17

	看護1年	臨床1年	看護2年	臨床2年	看護3年	臨床3年
進学希望	3	1	2	0	6	1
	4		2		7	

	国際1年	国際2年	国際3年
進学希望	1	3	5
	1	3	5

8. 問7で「進学を希望する」、「進学を検討したい」を選択いただいた方にお尋ねします。あなたが進学を希望する専攻は、生産システムソリューション専攻/ヘルスケアソリューション専攻/グローバルソリューション専攻のうち、どれですか。希望の専攻を1つ選択してください。

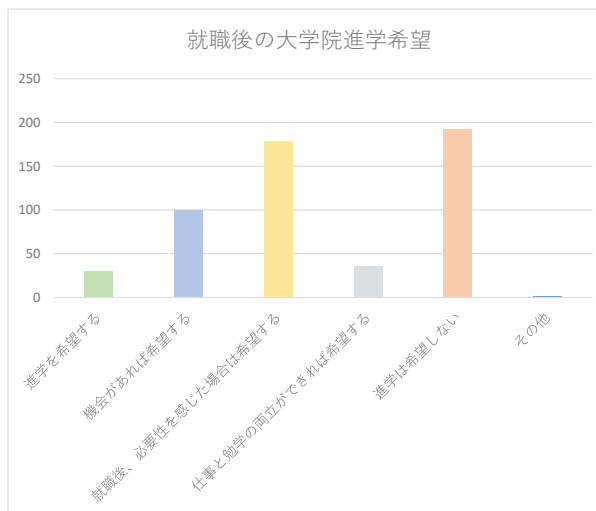
生産システムソリューション専攻	62
ヘルスケアソリューション専攻	22
グローバルソリューション専攻	10
<b>【進学希望内訳】</b>	
生産（1年9人、2年4人、3年17人）	30
看護（1年3人、2年2人、3年6人）	11
臨床（1年1人、2年0人、3年1人）	2
国際（1年1人、2年3人、3年5人）	9
<b>【進学検討内訳】</b>	
生産（1年15人、2年12人、3年6人）	33
看護（1年3人、2年3人、3年1人）	7
臨床（1年0人、2年1人、3年0人）	1
国際（1年1人、2年0人、3年0人）	1



※生産2年1人 ヘルスケア希望 入力

9. 就職をした後の進学希望（大学院への進学）についてお尋ねします。次の中から1つだけ選んでください。

進学を希望する	30
機会があれば希望する	100
就職後、必要性を感じた場合は希望する	179
仕事と勉学の両立ができれば希望する	36
進学は希望しない	192
その他	2
進学を希望する【内訳】	
生産（1年8人、2年2人、3年6人）	16
看護（1年4人、2年2人、3年1人）	7
臨床（1年1人、2年1人、3年0人）	2
国際（1年2人、2年3人、3年0人）	5
機会があれば希望する【内訳】	
生産（1年14人、2年18人、3年10人）	42
看護（1年12人、2年13人、3年8人）	33
臨床（1年2人、2年2人、3年3人）	7
国際（1年7人、2年5人、3年6人）	18



10. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 助産師コースがあればいきたい
2. 助産師コースなどを望みます。
3. 助産師の教育をしてほしい
4. 助産師資格をとりたいです。
5. 大学院が設けられた場合は、小松市がより活性化すると考える。
6. 国立大学の大学院レベルまではいかなくても、中央キャンパスや末広キャンパスの様ではなく、ちゃんと研究が出来るだけの設備や場所の準備は必要最低条件だと思う。同時に、学部生の設備も整えて欲しい。末広キャンパスだと教室や研究室の増設、体育館など
7. 場所、入学金、年間授業料
8. 養護教諭特別科は作られる予定はありますか？
9. 選択肢としてあったらいいと思います
10. 助産師の資格を取得できるようになれば進学したいと思っています。
11. 保健師を強制選択にして、助産師が選択できるようにして欲しい。
12. 校舎は広くしてほしい
13. 設備などの詳しいことがまだ分からないので、なんとも言えないと思った
14. 大学院の設置もついて、生徒が意見を伝えられる機会を与えてくださり、ありがとうございます。大学院を設置するなら、キャンパスをかなり拡張しなければいけないと思います。今ある大学の研究室や教室の広さも十分とは言えないので、大学院設置の前に大学の敷地の拡張も必要かと思っています。
15. どこにどんなふうを設置するのかわかりません。（他の学部なら設備的にも可能かと思いますが国際では厳しいのではないのでしょうか、まずは大学の中央キャンパスをどうにかするべきだと思います）
16. 学会への参加などを通して、他大学の学生や教授と交流を持ちたり、共同研究を通じた企業の方々との交流を持つなどの機会があれば更に視野が広がると思うし、専門的な知識もより深められると思う。
17. 文系の大学院設立に意味はあるのでしょうか？先生方の負担を増やし、本科生へ費やす時間が減ることが懸念されます。
18. もし助産師コースを設立するならば、進学を検討したいです。
19. 助産師コースは開設されますか？
20. オンライン授業ができるだけオンラインでしてほしいです。
21. なるべく早めに情報を提示して欲しい
22. 大学自体の設備や授業の内容を完璧に整えてから大学院設立の方が良いと思う。
23. 一人一人へのしっかりとした対応をもらえる場にして欲しいです。
24. 助産師とれるようにしてほしいです
25. 沢山のことを学びたいと考えています
26. 小松に住み慣れているので住み慣れた環境で、公立小松大学の大学院に必ず行きたいです！
27. 自分の現在学んでいる分野についてもっと学びたい意欲がある。可能であるなら、現在指導していただいている教員から学びたい。小松に住みたいという希望もある。
28. 看護の専門性を高めたいので大学院でもっと専門的なことを学んでいきたいです
29. 大学院できましたら、高度な学修ができることに期待します。
30. 授業料免除



件名：公立小松大学大学院設置に係る在学生向けアンケート調査

内容：

在学生 各位

2022年4月に設置を計画している公立小松大学大学院に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに教えてください。このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。本アンケートの締切は令和3年1月4日（月）です。なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

URL：<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=CuudFIsWjESr0AZdOcN4dTjifirsR5xJoGG0vMI7RIVUMUpEWEoxVUJTSFRaVIEyMjFFSEVFUkIyMC4u>

お問い合わせ先：事務局 神田、中村、山本匠 TEL0761-23-6600



件名  
公立小松大学大学院設置に係る在学生向けアンケート調査

差出人  
大学事務局

本文  
在学生 各位

2022年4月に設置を計画している公立小松大学大学院に関するアンケート調査を実施します。  
以下のURLからアンケートに教えてください。  
このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。  
本アンケートの締切は令和3年1月4日（月）です。  
なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

【アンケートURL】  
<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=CuudFIsWjESr0AZdOcN4dTjifirsR5xJoGG0vMI7RIVUMUpEWEoxVUJTSFRaVIEyMjFFSEVFUkIyMC4u>

【問合せ先】  
事務室 神田、中村、山本匠  
TEL：0761-23-6600

(ポータルサイトによる依頼文配信画面)

## (学生用) 公立小松大学大学院設置に関するアンケート

在学生を対象に、2022年4月に設置を計画している公立小松大学大学院に関するアンケートを実施します。ご協力をお願いします。アンケートに関するお問い合わせは事務局 神田、中村、山本までお願いします。

...

\* 必須

あなたの所属をお尋ねします。

1.所属学部学科を選択してください。\*

- 生産システム科学部 生産システム科学科
- 保健医療学部 看護学科
- 保健医療学部 臨床工学科
- 国際文化交流学部 国際文化交流学科

2.学年を選択してください。\*

- 1年生
- 2年生
- 3年生

3.出身地域を選択してください。\*

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- 北陸三県以外

次へ

\* 必須

卒業後の進路希望及び設置計画中の公立小松大学大学院についてお尋ねします。

以下の大学院構想をご覧の上、ご回答ください。

URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。 \*

大学院進学

就職

その他

5. 大学院に進学したい理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。 \*

現場で指導的役割を担いたいから

研究に取組み、専門性を深めたいから

更に高度な知識・技術を身に付けたいから

就職に有利だから

研究機関などで研究職に就きたいから

大学等の教員になりたいから

学位（修士号）が欲しいから

周囲から勧められているから

その他

6. 大学院に進学するうえで、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。 \*

研究・指導の内容

就職支援

学費（入学科・授業料）

奨学金制度

施設・環境

その他

7. 現在設置準備中の本学大学院への進学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。\*

- 進学を希望する
- 進学を検討したい
- 進学を希望しない（他の大学院の進学を希望する）
- わからない

8. 問7で「進学を希望する」、「進学を検討したい」を選択いただいた方にお尋ねします。あなたが進学を希望する専攻は、生産システムソリューション専攻/ヘルスケアソリューション専攻/グローバルソリューション専攻のうち、どれですか。希望の専攻を1つ選択してください。\*

- 生産システムソリューション専攻
- ヘルスケアソリューション専攻
- グローバルソリューション専攻

9. 就職をした後の進学希望（大学院への進学）についてお尋ねします。次の中から1つだけ選んでください。\*

- 進学を希望する
- 機会があれば希望する
- 就職後、必要性を感じた場合は希望する
- 仕事と勉学の両立ができれば希望する
- 進学は希望しない
- その他

10. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

回答を入力してください

送信後に回答のコピーを印刷することができます

戻る

送信

# 公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科(仮称)

設置構想中

- ・生産システムソリューション専攻
- ・ヘルスケアソリューション専攻
- ・グローバルソリューション専攻

令和4年(2022年)4月設置予定(修士課程)

## ●概要

学 位：修士(工学)、修士(保健学)、修士(国際文化学)

定 員：生産システムソリューション専攻 20名

ヘルスケアソリューション専攻 5名

グローバルソリューション専攻 5名

修業年限：2年 入学時期：4月

開設時期：令和4年(2022年)4月

開設場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3(本部)



栗津キャンパス

## ●設置の理念

人類と地球の未来を視野に入れた教育・研究・国際活動を展開し、持続可能な地域・国際社会の発展に寄与する。

人びとが健康で幸せな生活を送ることができ、産業と文化の創成や振興につながる新しい文明価値の創造を目指す。



末広キャンパス

## ●養成する人物像

公立小松大学が有する工・文・医系の知的人的資源を活かした教育研究を行い、地域・世界の持続性に資する専門知識と技能を備え、時代と社会の変化にもしなやかに対応できる人材を養成する。

社会人や外国人留学生を積極的に受け入れ、高度専門職業人や国際的に活躍する産業人を養成する。



中央キャンパス

## ●教育研究の特色

### ・生産システムソリューション専攻〔学位：修士(工学)〕

サステイナブルなエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・ヘルスケアソリューション専攻〔学位：修士(保健学)〕

地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・グローバルソリューション専攻〔学位：修士(国際文化学)〕

有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

## ● 想定される卒業後の進路

- ・生産システムソリューション専攻：ものづくり企業，自動車・交通関連産業，エネルギー・材料関連産業，生産管理者，セールスエンジニア，防災・減災システム開発，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・ヘルスケアソリューション専攻：保健福祉機関，病院，介護・リハビリ施設，医療機器・介護支援ハード・ソフトウェアメーカー，国際保健医療機関・施設・企業・団体，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・グローバルソリューション専攻：公務員，外国語能力を使うマーケティング・マネジメント業務，観光・旅行業，航空・交通業界，文化資源関係機関，高等教育研究機関，行政専門職など

## ● 学生納付金（予定）

入学料：（市内学生）282,000円、（その他）423,000円 授業料：（年間）585,800円

※授業料減免・奨学金制度もあり

## ● 競合する研究科の名称等

サステイナブルを冠する他大学院等

- ・国連大学大学院修士課程 サステイナビリティ学
- ・法政大学大学院 公共政策研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステイナビリティ学
- ・広島大学大学院 人間社会科学研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・電気通信大学－東京外国語大学－東京農工大学 大学院共同サステイナビリティ研究専攻

生産システムソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	282,000円	535,800円
金沢工業大学大学院	工学研究科	250,000円	1,011,000円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	282,000円	535,800円

ヘルスケアソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	282,000円	535,800円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	(県内) 282,000円 (県外) 423,000円	535,800円
金沢医科大学大学院	看護学研究科	200,000円	500,000円

グローバルソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	282,000円	535,800円
金沢学院大学大学院	人文学研究科	200,000円	890,000円

## ● 設置場所（アクセス）

- ・粟津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR粟津駅より徒歩で約10分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR小松駅より徒歩で約20分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR小松駅より徒歩で約1分)

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

北陸三県の国公立大学における大学院修士課程の大学内部の進学率  
(大学内部の進学者数/卒業者数)

## 1. 生産システム科学部

(%)

県名	大学名	学部名	学科名	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平均値	3大学平均値
石川県	金沢大学	理工学域	機械工学類	69.2	60.6	64.9	64.9	53.1
			電子情報学類	55.5	58.6	58.9	57.7	
富山県	富山大学	工学部	学部全体	43.6	43.9	41.5	43.0	
福井県	福井大学	工学部	機械・システム工学科	58.2	57.3	51.5	55.7	
			電気電子情報工学科	44	34.2	54.2	44.1	

## 2. 保健医療学部

(%)

県名	大学名	学部名	学科名	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平均値	3大学平均値
石川県	金沢大学	医薬保健学域	保健学類	14.5	12.0	12.4	13.0	4.7
富山県	富山大学	医学部	学部全体	0.5	2.0	0.5	1.0	
福井県	福井大学	医学部	看護学科	0	0	0	0.0	

## 3. 国際文化交流学部

(%)

県名	大学名	学部名	学科名	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平均値	3大学平均値
石川県	金沢大学	人間社会学域	人文学類	4.1	3.4	3.9	3.8	2.2
			国際学類	3.6	4.1	3.1	3.6	
富山県	富山大学	人文学部	学部全体	1.1	1.1	2.0	1.4	
福井県	福井大学	国際地域学部	国際地域学科	— (※1)	— (※2)	— (※3)	0	

※1.2.3 2016年開設学部のため、卒業生なし

(注)学部学科名称は、各大学ホームページに公開されているものを記載(令和3年1月)。

(注)小数点第2位を四捨五入。

## 公立小松大学大学院設置に関するアンケート【社会人対象】

## 【入学意向調査結果（北陸三県医療関係施設）の概要】

## 1 調査概要

## (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

## (2) 調査目的

「公立小松大学大学院」の設置に向けて、県内及び、隣県である福井県、富山県の医療関係施設を対象に、本学大学院への進学意向を把握することを目的とする。

## (3) 主要調査項目

○公立小松大学大学院への現在の入学理由

○公立小松大学大学院への興味・関心

○公立小松大学大学院への入学希望

## (4) 調査対象

石川県、福井県、富山県の医療関係施設に勤務する医療従事職員

## (5) 調査実施時期

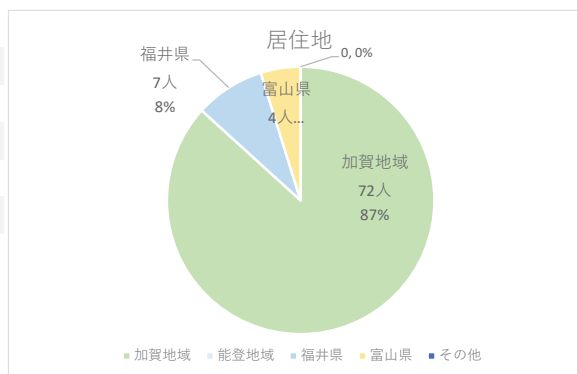
令和2年12月

## (6) 回答状況

83人

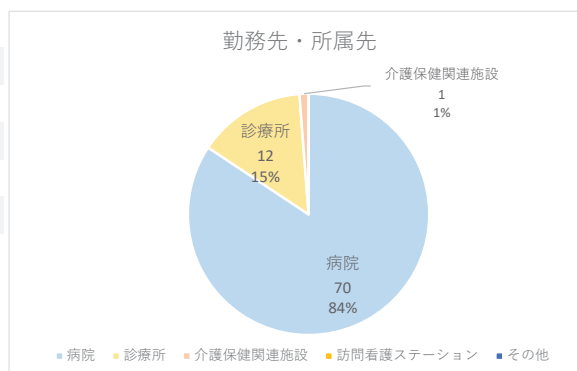
## 1. 居住地はどこですか。

加賀地域	72
能登地域	0
福井県	7
富山県	4
その他	0



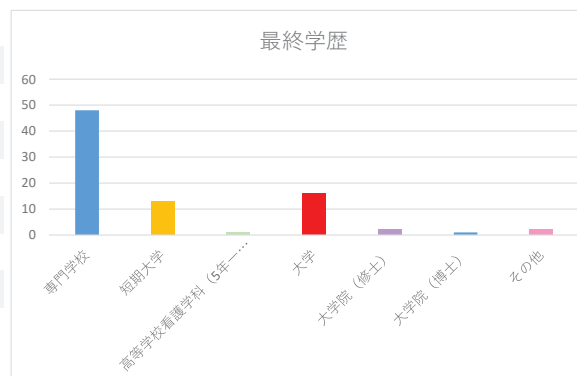
## 2. 現在の勤務先・所属先はどこですか。

病院	70
診療所	12
介護保健関連施設	1
訪問看護ステーション	0
その他	0



## 3. 最終学歴を選んでください。

専門学校	48
短期大学	13
高等学校看護学科（5年一貫）	1
大学	16
大学院（修士）	2
大学院（博士）	1
その他	2



## 【内訳】

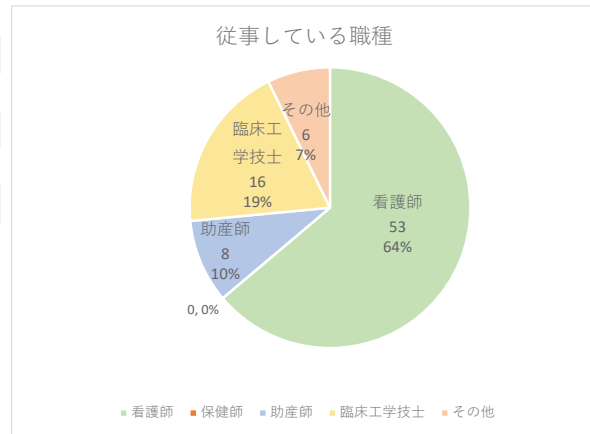
衛生学院

高等学校看護学科（5年一貫）



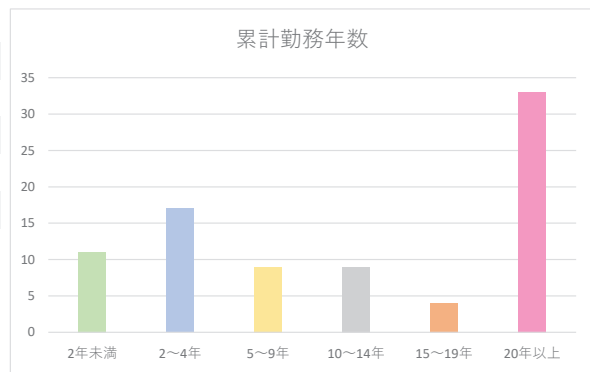
4. 従事している職種についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つだけ選んでください。

看護師	53
保健師	0
助産師	8
臨床工学技士	16
その他	6
その他	
准看護師	
理学療法士	
診療放射線技師	
臨床検査技師	
事務員	
事務	



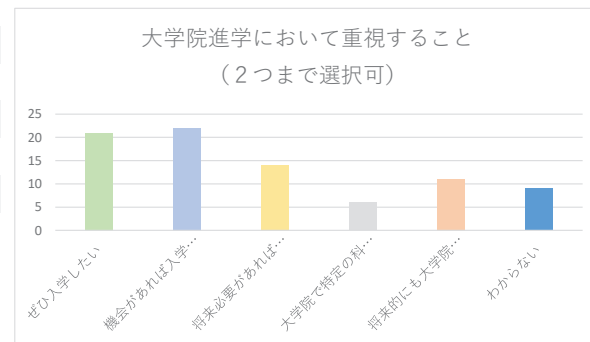
5. 医療従事者としての累計勤務年数を選んでください。

2年未満	11
2～4年	17
5～9年	9
10～14年	9
15～19年	4
20年以上	33



6. 大学院修士課程へ入学することについてどのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

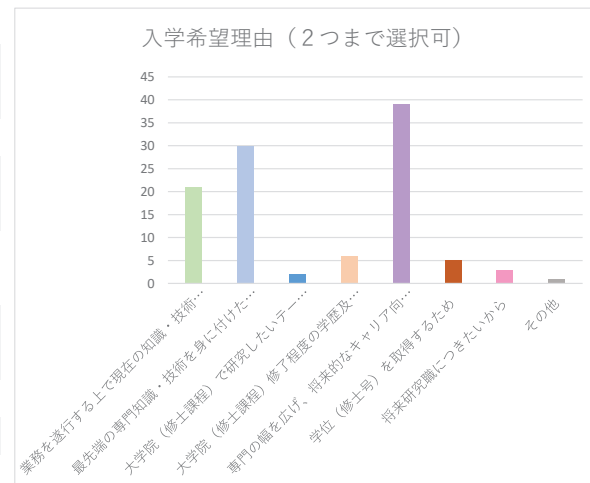
ぜひ入学したい	21
機会があれば入学したい	22
将来必要があれば入学を考える	14
大学院で特定の科目のみ受講したい	6
将来的にも大学院入学には興味がない	11
わからない	9



7. 問6で「ぜひ入学したい」「機会があれば入学したい」「将来必要があれば入学を考える」「大学院で特定の科目のみ受講したい」と回答された方にお尋ねします。それはどのような理由からですか。

2つまで選んでください。

業務を遂行する上で現在の知識・技術では不十分と考えるから	21
最先端の専門知識・技術を身に付けたいから	30
大学院（修士課程）で研究したいテーマがあるから	2
大学院（修士課程）修士程度の学歴及び能力が求められているから	6
専門の幅を広げ、将来的なキャリア向上・業務の拡大につなげたいから	39
学位（修士号）を取得するため	5
将来研究職につきたいから	3
その他	1
新しいものを見つけない	

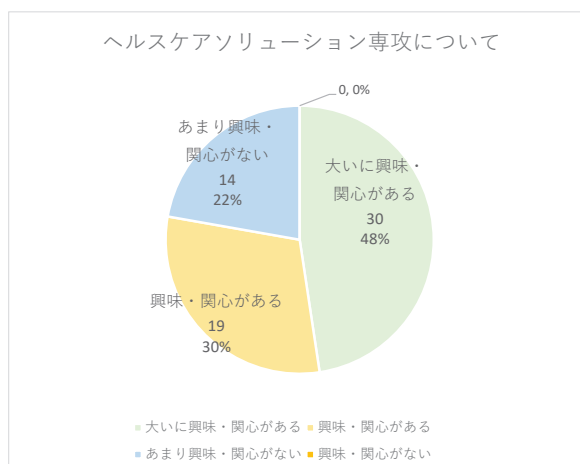


8. 現在設置準備中の「公立小松大学大学院サステナブルソリューション研究科ヘルスケアソリューション専攻」についてどのように考えますか。1つだけ選んでください。

大いに興味・関心がある	30
興味・関心がある	19
あまり興味・関心がない	14
興味・関心がない	0
未回答	20

【内訳】

『6. 大学院修士課程へ入学することについてどのようにお考えですか。』において『将来的にも大学院入学には興味がない』、『わからない』を選択した者  
将来的にも大学院入学には興味がない 11  
わからない 9

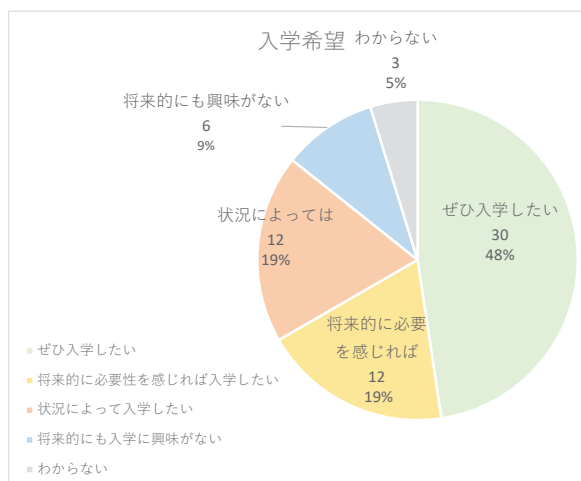


9. 現在設置準備中の「公立小松大学大学院サステナブルソリューション研究科ヘルスケアソリューション専攻」への入学を希望しますか。1つだけ選んでください。

ぜひ入学したい	30
将来的に必要なと感じれば入学したい	12
状況によって入学したい	12
将来的にも入学に興味がない	6
わからない	3

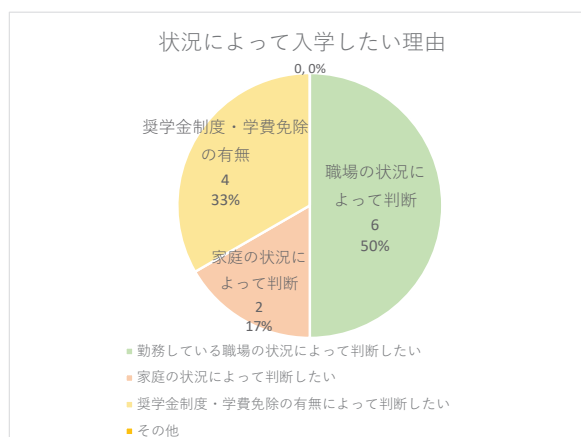
【内訳】

『6. 大学院修士課程へ入学することについてどのようにお考えですか。』において『将来的にも大学院入学には興味がない』、『わからない』を選択した者  
将来的にも大学院入学には興味がない 11  
わからない 9



10. 問9で「状況によって入学したい」と回答された方にお尋ねします。それはどのような理由からですか。1つだけ選んでください。

勤務している職場の状況によって判断したい	6
家庭の状況によって判断したい	2
奨学金制度・学費免除の有無によって判断したい	4
その他	0



1 1. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 専門生の高い、ハイレベルな大学院を目指して欲しいです。
2. 楽しみにしています。
3. 地元だから行ける可能性もできるので、お願いします！
4. 近くなので是非行ってみたいと考えています。
5. 自宅から近いので、大学院ができるとよい。
6. 通学しやすい環境はうれしいです。
7. 家から近いので、入学できたらとても、助かります。
8. 近くで学べるのは嬉しい！
9. 近い場所に大学院が、できれば、ぜひ入学したい
- 1 0. 近くなので是非入学したい
- 1 1. ぜひ行きたいです。期待しています。
- 1 2. 自宅から近いので、是非行きたい 楽しみです！
- 1 3. 地元にあるので嬉しいです。楽しみにしています。
- 1 4. 通学ができるので小松大学に大学院があったらいい。
- 1 5. 自宅から近いので興味があります。大学院、期待しています。
- 1 6. 自宅から近いので是非開講期待しています。
- 1 7. とても興味がある
- 1 8. 近くに大学院が出来ることで、仕事をしながら、通う事が現実的になる。
- 1 9. 地域を対象とした、医療従事者向けの勉強会等、定期的に、開催して頂けたら嬉しいです。看護の研修で、石川県立看護大学が会場となるように。もっと勉強したいが、会場が金沢と遠く、南加賀のレベルアップのために、ぜひ小松でと願ってます。
- 2 0. 小松短期大学の卒業生やこまつ看護学校の卒業生が、入学金を減免する制度があるといいと思います。
- 2 1. 現場で使えるスキルの向上と共に基礎知識のみならず基礎技能の習得も押さえて頂きたい。
- 2 2. 近県に公立の大学院ができることは喜ばしい。臨床工学技士の地位向上に貢献してほしい。
- 2 3. 遠方へ通学することなく専門的な知識を習得できる機会を得られることは意義があると思います。

令和 2 年 12 月 24 日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

大学院入学意向に関するアンケート調査に係る依頼文の配付について（依頼）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和 4 年 4 月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本アンケートは同封した「**公立小松大学大学院**」設置に関するアンケート調査について」とは別の調査になります。両方とも御回答いただくよう、お願い申し上げます。

## 記

## 1 調査対象

本アンケートの対象は医療従事職員（看護師、保健師、助産師、臨床工学技士等）になります。医療従事職員 5 名程度について、別添の依頼文をお渡しいただくようお願い申し上げます。（回答者の職位、勤続年数等は問いません）

※なお、社会人の募集はヘルスケア ソリューション専攻のみを検討しております。

## 2 御回答方法

別添依頼文に記載の方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答いただきます。

## 3 御回答期限 令和 3 年 2 月 5 日（金）

< 担 当 > 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町 10-10  
TEL : 0761-23-6600（代表）FAX : 0761-48-3248  
URL : <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

令和2年12月24日

医療従事職員 様

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

大学院入学意向に関するアンケート調査について（依頼）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

記

1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**(御回答をお願いするフォーム：(社会人用) 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート)**

① URL を入力し、アクセス

<https://bit.ly/37EYaP3>

② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ > 企業・一般の方へ > 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下の ID、パスワードが必要です。

ID : komatsudai1221 パスワード : komatsu2012

③ QR コードからアクセス



2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

< 担当 > 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町 10-10  
TEL : 0761-23-6600 (代表) FAX : 0761-48-3248  
URL : <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

## (社会人用) 公立小松大学大学院設置構想 に係るアンケート

公立小松大学大学院サステイナブルソリューション研究科ヘルスケアソリューション専攻設置に関し、以下のアンケートにご協力をお願いします。

\* 必須

### 基本情報

1. 居住地はどこですか。 \*

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- その他

2. 現在の勤務先・所属先はどこですか。 \*

- 病院
- 診療所
- 介護保健関連施設
- 訪問看護ステーション
- その他

3.最終学歴を選んでください。\*

- 専門学校
- 短期大学
- 高等学校看護学科（5年一貫）
- 大学
- 大学院（修士）
- 大学院（博士）

その他

4.従事している職種についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つだけ選んでください。\*

- 看護師
- 保健師
- 助産師
- 臨床工学技士

その他

5.医療従事者としての累計勤務年数を選んでください。\*

- 2年未満
- 2～4年
- 5～9年
- 10～14年
- 15～19年
- 20年以上

次へ

\* 必須

## 大学院修士課程への入学についてお尋ねします。

6. 大学院修士課程へ入学することについてどのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- ぜひ入学したい
- 機会があれば入学したい
- 将来必要があれば入学を考える
- 大学院で特定の科目のみ受講したい
- 将来的にも大学院入学には興味がない
- わからない

7. 問6で「ぜひ入学したい」「機会があれば入学したい」「将来必要があれば入学を考える」「大学院で特定の科目のみ受講したい」と回答された方にお尋ねします。それはどのような理由からですか。2つまで選んでください。\*

- 業務を遂行するうえで現在の知識・技術では不十分と考えるから
- 最先端の専門知識・技術を身に付けたいから
- 大学院（修士課程）で研究したいテーマがあるから
- 大学院（修士課程）修了程度の学歴及び能力が求められているから
- 専門の幅を広げ、将来的なキャリア向上・業務の拡大につなげたいから
- 学位（修士号）を取得するため
- 将来研究職につきたいから
- その他

8. 現在設置準備中の「公立小松大学大学院サステイナブルソリューション研究科ヘルスケアソリューション専攻」についてどのように考えますか。1つだけ選んでください。\*

本学大学院のリーフレットを読んでお答えください。

(URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf))

- 大いに興味・関心がある
- 興味・関心がある
- あまり興味・関心がない
- 興味・関心がない



【「ぜひ入学したい」を選択した場合】

9. 現在設置準備中の「公立小松大学大学院サステイナブルソリューション研究科ヘルスケアソリューション専攻」への入学を希望しますか。1つだけ選んでください\*

- ぜひ入学したい
- 将来的に必要性を感じれば入学したい
- 状況によって入学したい
- 将来的にも入学に興味がない
- わからない

10. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

回答を入力してください

戻る

送信

【「状況によって入学したい」を選択した場合】

9. 現在設置準備中の「公立小松大学大学院サステイナブルソリューション研究科ヘルスケアソリューション専攻」への入学を希望しますか。1つだけ選んでください \*

- ぜひ入学したい
- 将来的に必要性を感じれば入学したい
- 状況によって入学したい
- 将来的にも入学に興味がない
- わからない

10. 問9で「状況によって入学したい」と回答された方にお尋ねします。それはどのような理由からですか。1つだけ選んでください。 \*

- 勤務している職場の状況によって判断したい
- 家庭の状況によって判断したい
- 奨学金制度・学費減免の有無によって判断したい
- その他

11. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

回答を入力してください

戻る

送信

# 公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科(仮称)

設置構想中

- ・生産システムソリューション専攻
- ・ヘルスケアソリューション専攻
- ・グローバルソリューション専攻

令和4年(2022年)4月設置予定(修士課程)

## ●概要

学 位：修士(工学)、修士(保健学)、修士(国際文化学)

定 員：生産システムソリューション専攻 20名

ヘルスケアソリューション専攻 5名

グローバルソリューション専攻 5名

修業年限：2年 入学時期：4月

開設時期：令和4年(2022年)4月

開設場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3(本部)



栗津キャンパス

## ●設置の理念

人類と地球の未来を視野に入れた教育・研究・国際活動を展開し、持続可能な地域・国際社会の発展に寄与する。

人びとが健康で幸せな生活を送ることができ、産業と文化の創成や振興につながる新しい文明価値の創造を目指す。



末広キャンパス

## ●養成する人物像

公立小松大学が有する工・文・医系の知的人的資源を活かした教育研究を行い、地域・世界の持続性に資する専門知識と技能を備え、時代と社会の変化にもしなやかに対応できる人材を養成する。

社会人や外国人留学生を積極的に受け入れ、高度専門職業人や国際的に活躍する産業人を養成する。



中央キャンパス

## ●教育研究の特色

### ・生産システムソリューション専攻〔学位：修士(工学)〕

サステイナブルなエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・ヘルスケアソリューション専攻〔学位：修士(保健学)〕

地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・グローバルソリューション専攻〔学位：修士(国際文化学)〕

有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

## ● 想定される卒業後の進路

- ・生産システムソリューション専攻：ものづくり企業，自動車・交通関連産業，エネルギー・材料関連産業，生産管理者，セールスエンジニア，防災・減災システム開発，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・ヘルスケアソリューション専攻：保健福祉機関，病院，介護・リハビリ施設，医療機器・介護支援ハード・ソフトウェアメーカー，国際保健医療機関・施設・企業・団体，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・グローバルソリューション専攻：公務員，外国語能力を使うマーケティング・マネジメント業務，観光・旅行業，航空・交通業界，文化資源関係機関，高等教育研究機関，行政専門職など

## ● 学生納付金（予定）

入学料：（市内学生）282,000円、（その他）423,000円 授業料：（年間）585,800円

※授業料減免・奨学金制度もあり

## ● 競合する研究科の名称等

サステイナブルを冠する他大学院等

- ・国連大学大学院修士課程 サステイナビリティ学
- ・法政大学大学院 公共政策研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステイナビリティ学
- ・広島大学大学院 人間社会科学研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・電気通信大学－東京外国語大学－東京農工大学 大学院共同サステイナビリティ研究専攻

生産システムソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	282,000円	535,800円
金沢工業大学大学院	工学研究科	250,000円	1,011,000円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	282,000円	535,800円

ヘルスケアソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	282,000円	535,800円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	(県内) 282,000円 (県外) 423,000円	535,800円
金沢医科大学大学院	看護学研究科	200,000円	500,000円

グローバルソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	282,000円	535,800円
金沢学院大学大学院	人文学研究科	200,000円	890,000円

## ● 設置場所（アクセス）

- ・粟津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR粟津駅より徒歩で約10分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR小松駅より徒歩で約20分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR小松駅より徒歩で約1分)

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

**公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート**  
**【入学意向調査結果（海外協定校及び共同研究関連校等）の概要】**

**1 調査概要**

(1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

(2) 調査目的

「公立小松大学大学院」の設置に向けて、本学協定校及び、共同研究関連校を対象に、本学大学院への進学意向を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

○公立小松大学大学院への入学候補者の推定数

(4) 調査対象

海外協定校及び共同研究関連校等

(5) 調査実施時期

令和2年12月

(6) 回答状況

7校

大学名	対応する専攻	入学候補者 推定数	自由欄
King Mongkut's University (モンクット王工科大学トンプリー校) 地域：タイ 【部局間交流協定】	生産システム ソリューション専攻	6	
Chosun University (朝鮮大学校) 地域：大韓民国	ヘルスケア ソリューション専攻	2	本学（朝鮮大学校）のITコンバージェンス学部（電子工学科、コンピュータ工学科など）の学生が、公立小松大学のヘルスケアソリューション部門および生産システムソリューション部門への応募に関心を持つと予想されます。
Hoseo University (湖西大学) 地域：大韓民国	ヘルスケア ソリューション専攻	2	本学（湖西大学）のAIコンバージェンス学部および工学部の学生が、公立小松大学のヘルスケアソリューション部門と生産システムソリューション部門への応募に関心を持つと予想されます。
Nambu University 地域：大韓民国	ヘルスケア ソリューション専攻	3	Nambu大学の保健看護学部（看護学科、理学療法学科、放射線科など）の学生が、公立小松大学のヘルスケアソリューション部門への応募に関心を持つと予想されます。
Universiti Tunku Abdul Rahman (トゥンクアブドゥルラーマン大学) 地域：マレーシア 【大学間交流協定】	グローバル ソリューション専攻	1	近い将来、公立小松大学との連携を楽しみにしています。
National Central University (国立中央大学) 地域：台湾 【部局間交流協定】	グローバル ソリューション専攻	0.5 (※2年に1人 入学)	台湾と日本の国際協力の増進のため、新しい大学院を設立することは素晴らしい考えだと思います。
Southeast University (東南大学) 地域：中国 【部局間交流協定】	グローバル ソリューション専攻	1	公立小松大学は、学校運営の歴史が短いにもかかわらず、とりわけ地域文化研究の面で、教育理念、強力な教職員、充実した教育施設へと進歩させてきました。大学院として承認されれば、人材育成、地域経済の発展へさらに大きく貢献することでしょう。

# Komatsu University

10-10 Doihara-machi, Komatsu  
923-0921, JAPAN  
Phone: +81-761-23-6600  
FAX: +81-761-48-3248



Name of institution: Faculty of Industrial Education and Technology  
King Mongkut's University of Technology Thonburi,

Nation: Thai

Name and position of a person in charge: Assoc.Prof.Komkrit Chomsuwan

A putative number of candidate students: 30 per 5 year(s)

Comment: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Date: February 5, 2021

Signature: T. Tanit Hapan

Assoc.Prof.Tanes Tanitteerapan, Dean



Name of institution: Chosun University

Nation: Republic of Korea

Name and position of a person in charge: Nak Yong Ko

Professor of Dept. of Electronic Engineering

A putative number of candidate students: 2 per 1 year(s)

Comment: \_\_\_\_\_

It is expected that students in the College of IT Convergence (Dept. of Electronic Engineering, Dept. of Computer Engineering, etc.) at Chosun University will be interested in applying to the Division of Healthcare Solution and the Division of Production System Solution at Komatsu University

Date: January 4, 2021

Signature: Nak Yong Ko

Name of institution: Hoseo University

Nation: Republic of Korea

Name and position of a person in charge: ChangHwan Bae

Professor of the Division of Information and Communication Engineer  
ing

A putative number of candidate students: 2 per 1 year(s)

Comment: \_\_\_\_\_

It is expected that students in the College of AI Convergence and the C  
ollege of Engineering at Hoseo University will be interested in applying to th  
e Division of Healthcare Solution and the Division of Production System Solu  
tion at Komatsu University

\_\_\_\_\_

Date: January 4, 2021

Signature:  \_\_\_\_\_





---

Name of institution: Nambu University  
Nation: Korea  
Name and position of a person in charge: Kyong-rok Lee  
Professor of Dept. of IT Engineering  
A putative number of candidate students: 3 per 1 year(s)

Comment: \_\_\_\_\_

It is expected that students in the Faculty of Health Nursing (Dept. of Nursing, Dept. of Physical Therapy, Dept. of Radiology, etc.) at Nambu University will be interested in applying to the Division of Healthcare Solution at Komatsu University.

---

Date: December 29, 2020

Signature: 이명호

Name of institution: Universiti Tunku Abdul Rahman

Nation: Malaysia

Name and position of a person in charge: Chen, I-Chi

Deputy Director of Community and International Networking

A putative number of candidate students: 1 per 1 year(s)

Comment: We are looking forward to working with Komatsu University in the  
near future.

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

Date: 28/12/2020



Signature: \_\_\_\_\_

Name of institution: National Central University

Nation: Taiwan

Name and position of a person in charge: Darcy Sperlich, Assistant Professor

---

A putative number of candidate students: 1 per 2 year(s)

Comment: I believe it is an excellent idea to setup a new graduate school as it will increase the international cooperation between Taiwan and Japan.

Date: 12/29/2020

---

Signature: \_\_\_\_\_

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Darcy Sperlich', is written over a light gray rectangular background.

Name of institution: Southeast University

Nation: CHINA

Name and position of a person in charge: \_\_\_\_\_

A putative number of candidate students: 1 per 1 year(s)

Comment: 小松大学虽然办学历史不长,但是办学理念先进、师资力量雄厚、教学设施完备,特别是地域文化研究方面很有特色,如果获批研究生院,将对人才培养及服务地方经济方面做出更大贡献。

Date: 2020、12、28

Signature: Meihua Chen

# Komatsu University

10-10 Doihara-machi, Komatsu  
923-0921, JAPAN  
Phone: +81-761-23-6600  
FAX: +81-761-48-3248



December @th, 2020

Dear Dr. @@@@,

On behalf of Komatsu University, I'm writing to you as a person in charge for interaction between our institutions.

Komatsu University is now coming to inaugurate the Graduate School of Sustainable Solutions in April, 2022. The Graduate School will constitute of the three divisions, namely Division of Production System Solution, Division of Healthcare Solution, and Division of Global Solution. It will initially start as a two-year master course, probably followed by a three-year doctoral course. The Graduate School has the following foundation philosophy: the program provides students with the specified knowledge and higher skills necessary to contribute to solving challenges of sustainability, covering the fields of Technology, Health and Culture. It aims to allow all nations on the earth to lead healthy and happy lives through the new value creation which promises to felicitate the future society enjoying its industrial, welfare and cultural inheritance.

Each division is intended for the recent graduates, professional and practitioners abroad as well as domestic who wish to develop their innovative and academic potentials to be fulfilled in all integrated accomplishments through sincere advice and collaboration with the leading scholars and researchers.

Accordingly, I would be very much obliged for it if you could suggest a putative number of candidates per year or a few years, who would positively consider to study abroad here at the Graduate School, Komatsu University. Attached you will find a form which you may use to enter the putative student number. In addition, I like to inform you that dormitories are available and that tuition fee exemption and scholarships are planned.

I thank you for your consideration and look forward to hearing from you soon.

Sincerely yours,

@@@@ @@@@, Ph.D.

Professor

Faculty of @@@@

Komatsu University

# Komatsu University

10-10 Doihara-machi, Komatsu  
923-0921, JAPAN  
Phone: +81-761-23-6600  
FAX: +81-761-48-3248



Name of institution: \_\_\_\_\_

Nation: \_\_\_\_\_

Name and position of a person in charge: \_\_\_\_\_

A putative number of candidate students: \_\_\_\_\_ per \_\_\_\_\_ year(s)

Comment: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_

Signature: \_\_\_\_\_

## 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（生産システムソリューション専攻）

### 【採用意向調査結果（事業所）の概要】

#### 1 調査概要

##### (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

##### (2) 調査目的

「公立小松大学大学院」の設置に向けて、ものづくり企業、医療関連施設及び商社等を対象に、本学大学院設置の必要性や修了生の採用意向等を把握することを目的とする。

##### (3) 主要調査項目

○企業・施設における人材（修了生）の必要性

○公立小松大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向

##### (4) 調査対象

県内ものづくり企業

##### (5) 調査実施時期

令和2年12月

##### (6) 回答状況

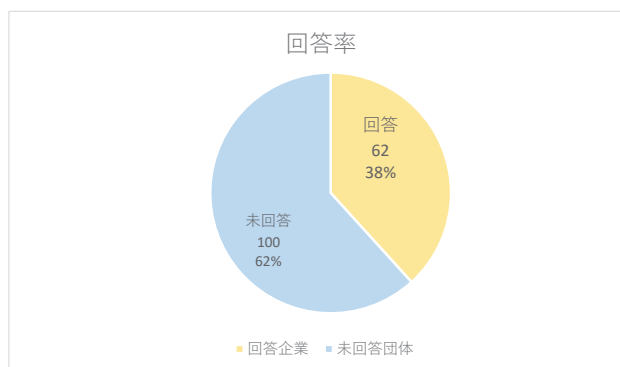
62団体（38%）

### 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート【生産システムソリューション専攻対象】

アンケート対象企業数 162

回答企業 62

未回答団体 100



#### 1. 業種は次のどれに該当しますか。1つだけ選んでください。

運輸・通信業 2

製造業 39

建設業 6

サービス業 3

情報処理産業 3

卸・小売業 4

金融・保険業 0

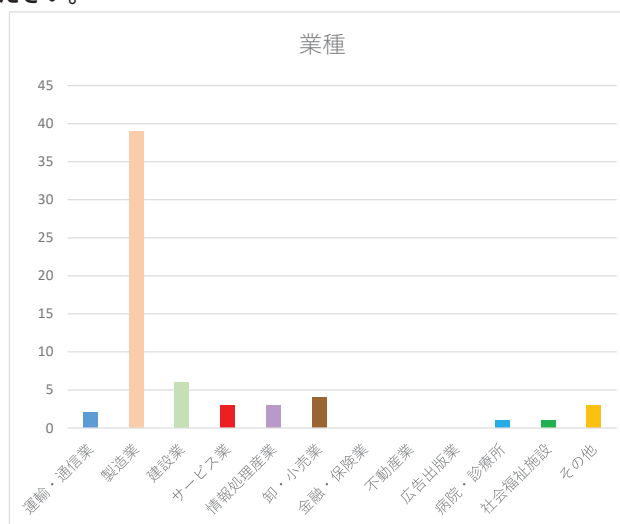
不動産業 0

広告出版業 0

病院・診療所 1

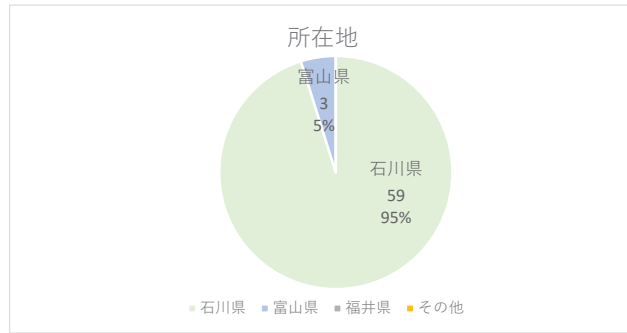
社会福祉施設 1

その他 3



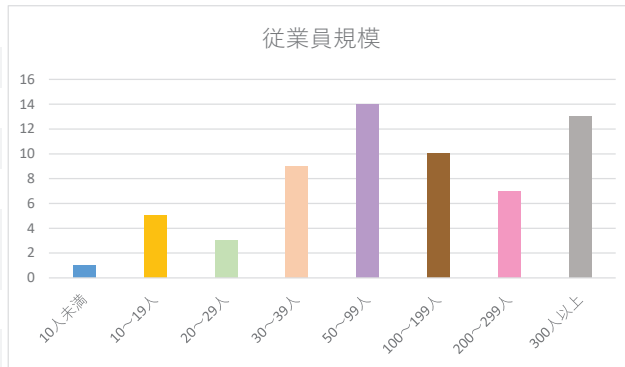
2. 所在地はどこですか。1つだけ選んでください。

石川県	59
富山県	3
福井県	0
その他	0



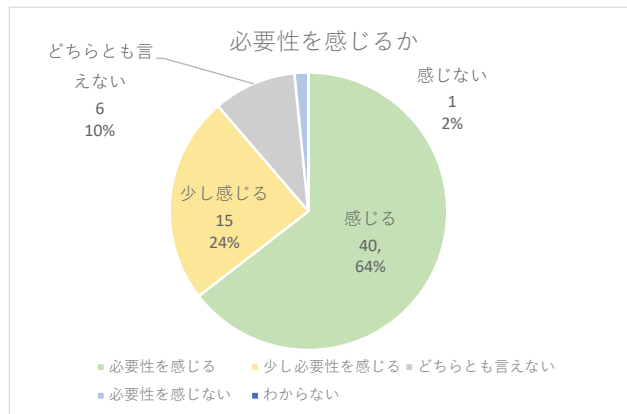
3. 従業員規模についてお尋ねします。1つだけ選んでください。

10人未満	1
10～19人	5
20～29人	3
30～39人	9
50～99人	14
100～199人	10
200～299人	7
300人以上	13



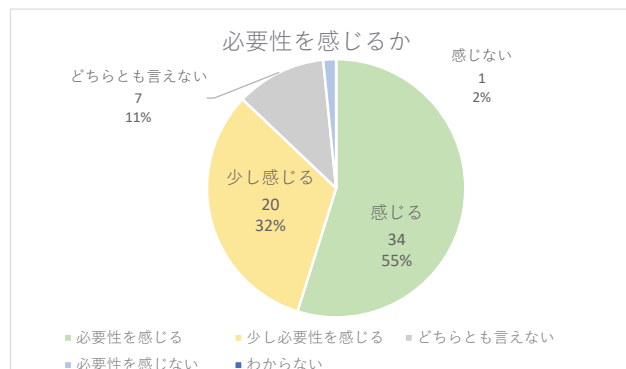
4. 本専攻では、AI、データ科学などの次世代科学や他者とのコミュニケーション能力を共通リテラシーとして修得し、持続可能なエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の輩出を目指しています。貴社・貴施設及びその関連業界においてこうした人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

必要性を感じる	40
少し必要性を感じる	15
どちらとも言えない	6
必要性を感じない	1
わからない	0



5. 本専攻では、環境にやさしいものづくりや再生可能エネルギーを基盤としつつ、次世代の生産管理やバリューチェーンのあり方を追求することを目指した教育カリキュラムを組みます。貴社・貴施設及びその関連業界においてこのような能力を身に付けた人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

必要性を感じる	34
少し必要性を感じる	20
どちらとも言えない	7
必要性を感じない	1
わからない	0

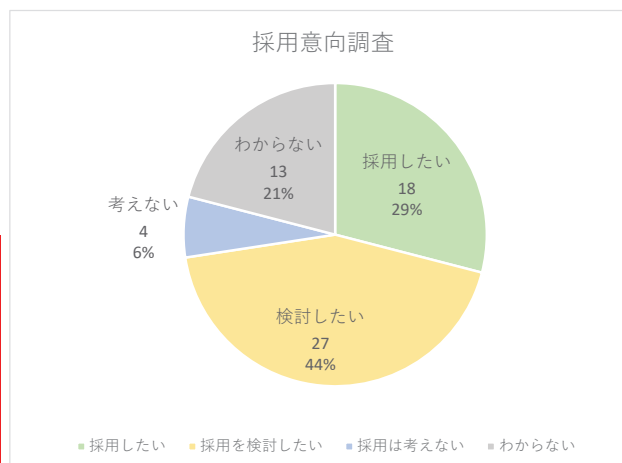




6. 貴社・貴施設では、設置準備中の「公立小松大学大学院」の修生（修士号取得者）の採用を考えますか。  
次の中から1つだけ選んでください。

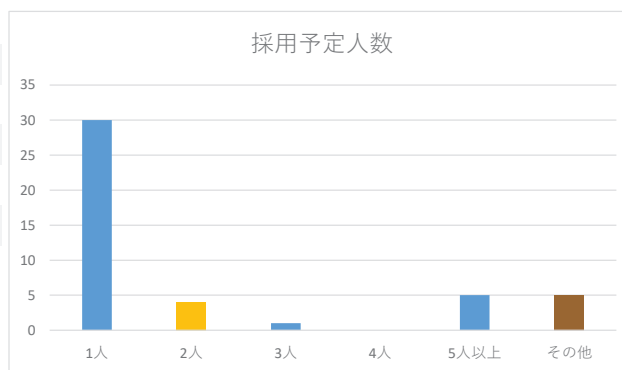
採用したい	18
採用を検討したい	27
採用は考えない	4
わからない	13

【採用したい内訳】	
1人：10団体	10人
2人：1団体	2人
3人：1団体	3人
4人：0団体	
5人以上：5団体 ※（5人以上は5人とカウントする）	25人
不明：1団体	
採用想定人数：40人	



7. 問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答された方にお尋ねします。採用を検討される場合、毎年何人程度の採用を想定されますか？1つだけ選んでください。

1人	30
2人	4
3人	1
4人	0
5人以上	5
その他	5
【その他意見】	
人物本位で検討	
小規模なもので場合により0~2人	
不明	
不明	
0人~1人	



8. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

- これからグローバルに人材輩出の点で多大な貢献をされると思います。楽しみにしております。
- 本構想には大変共感するところがございます。採用如何に関わらず、地元の教育機関とは是非とも協力して新しい未来を考え創造していきたいと思っております。データ分析は、我々製造業にとっては重要性を増しておりますので、貴校が力を入れるのには賛同致します。また、真剣に環境を考えた取り組みは、今の子供達、将来の子供達に、希望ある社会を構築する上でも、とても重要だと考えます。環境に極力配慮しておりますが、正直なところ、製造業によるモノづくりはやはり間接的にも環境への影響が少なくなく、会社存続と環境への配慮を両立することは大変難しく感じております。環境にやさしく地球にやさしいモノづくりを目指す上でも、貴校にお力をお貸し頂きたいと思っておりますし、我々にできることがあればご協力させていただきたく存じます。
- 全国から学生が集まるような大学を目指してください。
- 長年、新入生（高校生、大学生）をみてきて感じることは、社会や企業というものにあまり興味・関心を示さない学生が増えてきている点です。多少なりとも学問と実学が結びつくような大学教育には期待するところは大きい。特に、大学院生に至っては当然という思いはある。京都先端科学大学のようなビジョンが欲しい。
- 地元小松市や石川県の発展を担う人材の育成を期待します。
- 地元企業として優秀な人材の雇用機会が増えることは誠に喜ばしいことです。今後はそのような人材を雇用し、育てることが弊社のような中小零細企業にとって必要なことであると考えます。そして地域の発展につながればと思います。

令和2年12月24日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

「公立小松大学大学院」設置に関するアンケート調査について（お願い）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、時節柄お忙しい折とは存じますが、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

## 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**（御回答をお願いする専攻：生産システム ソリューション専攻）**

## ① URLを入力し、アクセス

<https://bit.ly/3pgBL0i>

## ② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ &gt; 企業・一般の方へ &gt; 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下のID、パスワードが必要です。

ID : komatsudai1221 パスワード : komatsu2012

## ③ QRコードからアクセス



## 2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町10-10  
TEL : 0761-23-6600（代表）FAX : 0761-48-3248  
URL : <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

令和2年12月25日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

「公立小松大学大学院」設置に関するアンケート調査について（お願い）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、時節柄お忙しい折とは存じますが、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

### 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**（御回答をお願いする専攻：生産システムソリューション専攻・ヘルスケアソリューション専攻・グローバルソリューション専攻）**

#### ① URLを入力し、アクセス

生産システム：<https://bit.ly/3pgBL0i> ヘルスケア：<https://bit.ly/3pawash> グローバル：<https://bit.ly/3mzv9bS>

#### ② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ > 企業・一般の方へ > 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下のID、パスワードが必要です。

ID：komatsudai1221 パスワード：komatsu2012

#### ③ QRコードからアクセス



生産システム



ヘルスケア



グローバル

### 2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町10-10  
TEL：0761-23-6600（代表）FAX：0761-48-3248  
URL：<https://www.komatsu-u.ac.jp/>

# 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（生産システムソリューション専攻）

【公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科 生産システムソリューション専攻】設置構想にあたり、以下のアンケートにご協力をお願いします。

...

\* 必須

## 貴社・貴施設についてお尋ねします

1. 業種は次のどれに該当しますか。1つだけ選んでください。\*

- 運輸・通信業
- 製造業
- 建設業
- サービス業
- 情報処理産業
- 卸・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 広告出版業
- 病院・診療所
- 社会福祉施設
- その他

2. 所在地はどこですか。1つだけ選んでください。\*

- 石川県
- 富山県
- 福井県
- その他

3.従業員規模についてお尋ねします。1つだけ選んでください。\*

- 10人未満
- 10～19人
- 20～29人
- 30～49人
- 50～99人
- 100～199人
- 200～299人
- 300人以上

次へ

\* 必須

設置計画中の公立小松大学大学院「サステイナブルソリューション研究科 生産システムソリューション専攻」についてお尋ねします。以下の大学院構想をご確認の上、ご回答ください。

大学院構想：[https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本専攻では、AI、データ科学などの次世代科学や他者とのコミュニケーション能力を共通リテラシーとして修得し、サステイナブルなエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の輩出を目指しています。  
貴社・貴施設及びその関連業界においてこうした人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない
- わからない

5. 本専攻では、環境にやさしいものづくりや再生可能エネルギーを基盤としつつ、次世代の生産管理やバリューチェーンのあり方を追求することを目指した教育カリキュラムを組みます。  
貴社・貴施設及びその関連業界においてこのような能力を身に付けた人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない
- わからない

6. 貴社・貴施設では、設置準備中の「公立小松大学大学院」の修了生（修士号取得者）の採用を  
考えますか。次の中から1つだけ選んでください。\*

- 採用したい
- 採用を検討したい
- 採用は考えない
- わからない

7. 問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答された方にお尋ねします。採用を検討され  
る場合、毎年何人程度の採用を想定されますか？1つだけ選んでください。\*

- 1人
- 2人
- 3人
- 4人
- 5人以上
- その他

8. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きくださ  
い。

回答を入力してください

戻る

送信

# 公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科(仮称)

設置構想中

- ・生産システムソリューション専攻
- ・ヘルスケアソリューション専攻
- ・グローバルソリューション専攻

令和4年(2022年)4月設置予定(修士課程)

## ●概要

学位：修士(工学)、修士(保健学)、修士(国際文化学)

定員：生産システムソリューション専攻 20名

ヘルスケアソリューション専攻 5名

グローバルソリューション専攻 5名

修業年限：2年 入学時期：4月

開設時期：令和4年(2022年)4月

開設場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3(本部)



栗津キャンパス

## ●設置の理念

人類と地球の未来を視野に入れた教育・研究・国際活動を展開し、持続可能な地域・国際社会の発展に寄与する。

人びとが健康で幸せな生活を送ることができ、産業と文化の創成や振興につながる新しい文明価値の創造を目指す。



末広キャンパス

## ●養成する人物像

公立小松大学が有する工・文・医系の知的人的資源を活かした教育研究を行い、地域・世界の持続性に資する専門知識と技能を備え、時代と社会の変化にもしなやかに対応できる人材を養成する。

社会人や外国人留学生を積極的に受け入れ、高度専門職業人や国際的に活躍する産業人を養成する。



中央キャンパス

## ●教育研究の特色

### ・生産システムソリューション専攻〔学位：修士(工学)〕

サステイナブルなエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・ヘルスケアソリューション専攻〔学位：修士(保健学)〕

地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・グローバルソリューション専攻〔学位：修士(国際文化学)〕

有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。



## ● 想定される卒業後の進路

- ・生産システムソリューション専攻：ものづくり企業，自動車・交通関連産業，エネルギー・材料関連産業，生産管理者，セールスエンジニア，防災・減災システム開発，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・ヘルスケアソリューション専攻：保健福祉機関，病院，介護・リハビリ施設，医療機器・介護支援ハード・ソフトウェアメーカー，国際保健医療機関・施設・企業・団体，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・グローバルソリューション専攻：公務員，外国語能力を使うマーケティング・マネジメント業務，観光・旅行業，航空・交通業界，文化資源関係機関，高等教育研究機関，行政専門職など

## ● 学生納付金（予定）

入学料：（市内学生）282,000円、（その他）423,000円 授業料：（年間）585,800円

※授業料減免・奨学金制度もあり

## ● 競合する研究科の名称等

サステイナブルを冠する他大学院等

- ・国連大学大学院修士課程 サステイナビリティ学
- ・法政大学大学院 公共政策研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステイナビリティ学
- ・広島大学大学院 人間社会科学研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・電気通信大学－東京外国語大学－東京農工大学 大学院共同サステイナビリティ研究専攻

生産システムソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	282,000円	535,800円
金沢工業大学大学院	工学研究科	250,000円	1,011,000円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	282,000円	535,800円

ヘルスケアソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	282,000円	535,800円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	(県内) 282,000円 (県外) 423,000円	535,800円
金沢医科大学大学院	看護学研究科	200,000円	500,000円

グローバルソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	282,000円	535,800円
金沢学院大学大学院	人文学研究科	200,000円	890,000円

## ● 設置場所（アクセス）

- ・粟津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR粟津駅より徒歩で約10分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR小松駅より徒歩で約20分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR小松駅より徒歩で約1分)

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

## 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（ヘルスケア ソリューション専攻）

### 【採用意向調査結果（事業所）の概要】

#### 1 調査概要

##### (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

##### (2) 調査目的

「公立小松大学大学院」の設置に向けて、ものづくり企業、医療関連施設及び商社等を対象に、本学大学院設置の必要性や修了生の採用意向等を把握することを目的とする。

##### (3) 主要調査項目

○企業・施設における人材（修了生）の必要性

○公立小松大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向

##### (4) 調査対象

北陸三県医療関係施設及び企業

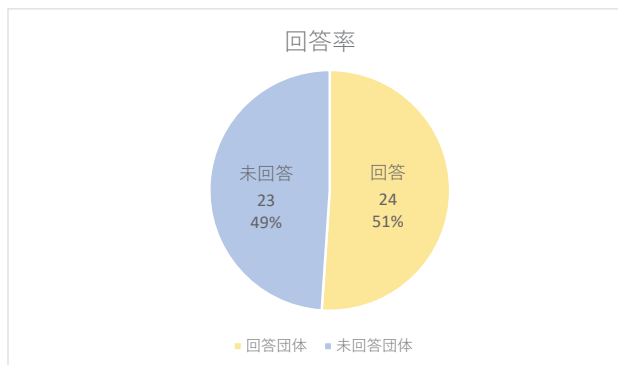
##### (5) 調査実施時期

令和2年12月

##### (6) 回答状況

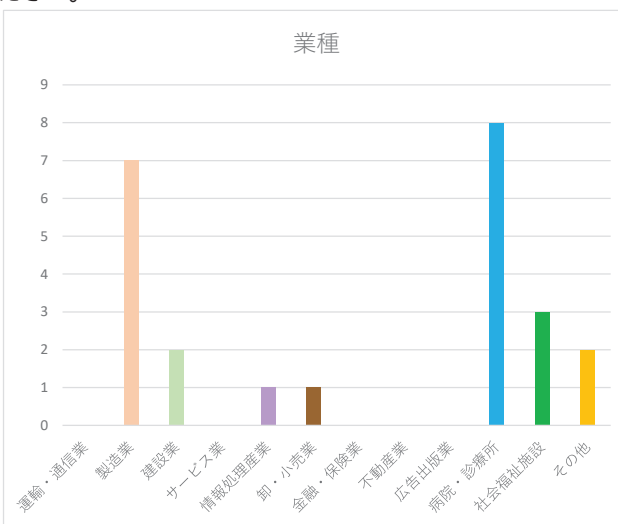
24団体（51%）

アンケート対象団体数	47
回答団体	24
未回答団体	23



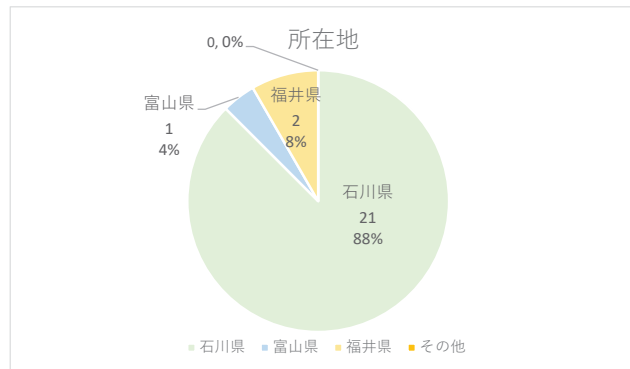
#### 1. 業種は次のどれに該当しますか。1つだけ選んでください。

運輸・通信業	0
製造業	7
建設業	2
サービス業	0
情報処理産業	1
卸・小売業	1
金融・保険業	0
不動産業	0
広告出版業	0
病院・診療所	8
社会福祉施設	3
その他	2



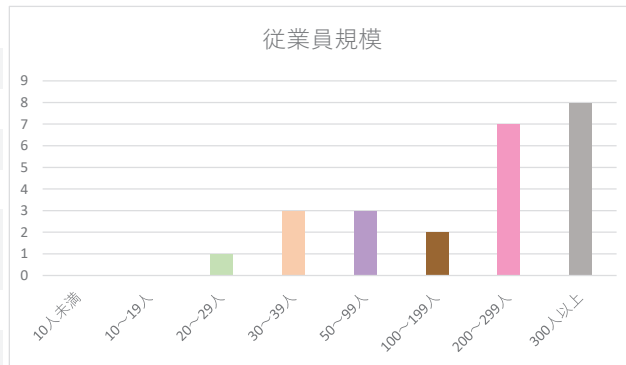
2. 所在地はどこですか。1つだけ選んでください。

石川県	21
富山県	1
福井県	2
その他	0



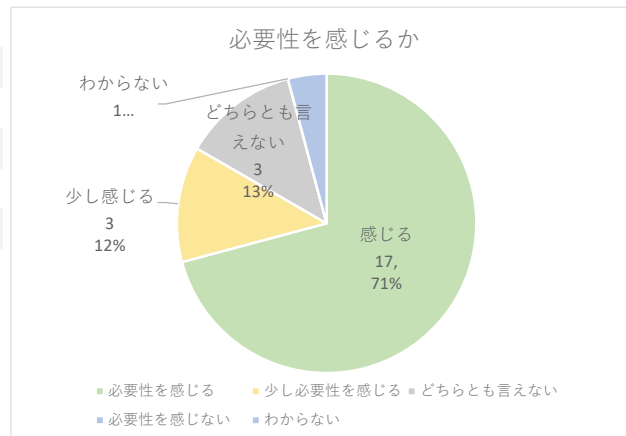
3. 従業員規模についてお尋ねします。1つだけ選んでください。

10人未満	0
10～19人	0
20～29人	1
30～39人	3
50～99人	3
100～199人	2
200～299人	7
300人以上	8



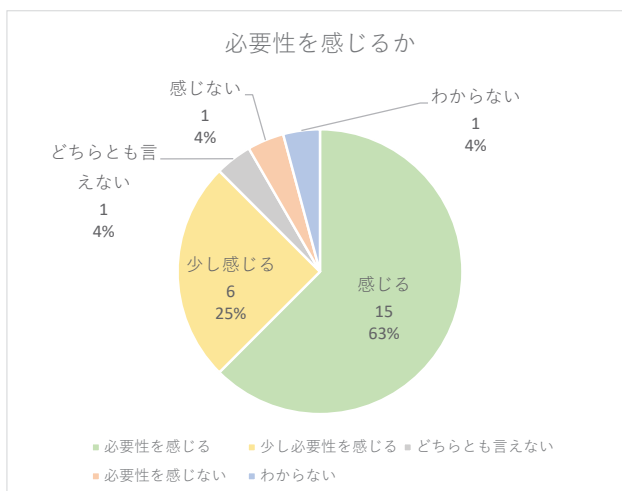
4. 本専攻では、AI、データ科学などの次世代科学や他者とのコミュニケーション能力を共通リテラシーとして修得し、地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の輩出を目指しています。貴社・貴施設及びその関連業界においてこうした人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

必要性を感じる	17
少し必要性を感じる	3
どちらとも言えない	3
必要性を感じない	0
わからない	1



5. 本専攻では、過疎化・超高齢化社会における次世代ヘルスケアシステムおよび先端医療機器の開発をめざした教育カリキュラムを組みます。貴社・貴施設及びその関連業界においてこのような能力を身に付けた人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

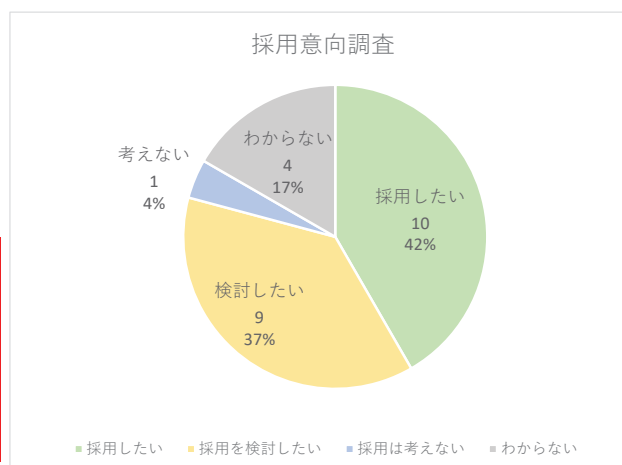
必要性を感じる	15
少し必要性を感じる	6
どちらとも言えない	1
必要性を感じない	1
わからない	1



6. 貴社・貴施設では、設置準備中の「公立小松大学大学院」の修生（修士号取得者）の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

採用したい	10
採用を検討したい	9
採用は考えない	1
わからない	4

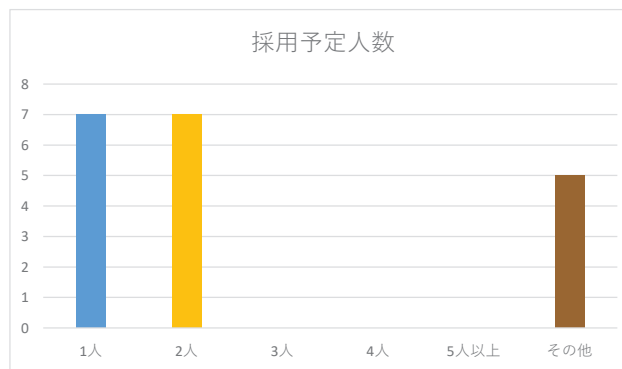
<b>【採用したい内訳】</b>	
1人：3団体	3人
2人：7団体	14人
3人：0団体	
4人：0団体	
5人以上：0団体 ※（5人以上は5人とカウントする）	
採用想定人数：17人	



7. 問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答された方にお尋ねします。採用を検討される場合、毎年何人程度の採用を想定されますか？1つだけ選んでください。

1人	7
2人	7
3人	0
4人	0
5人以上	0
その他	5

**【その他意見】**  
 数年に1人程度  
 いい方がいれば  
 介護の人材として2名ほど考えたい  
 数年に1名  
 会社規模的に毎年の採用は難しいです。



8. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 南加賀で学べる機会が増えるのは良いこと。webを活用したプログラムがもっとあればいい。小松駅前の活性化に期待します。
2. 小松市内に就職したい人材を望む。大学院設置によって、かえって小松市内に就職しないなら、小松市の負担が増えるだけになりはしないか。

令和2年12月24日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

「公立小松大学大学院」設置に関するアンケート調査について（お願い）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、時節柄お忙しい折とは存じますが、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

## 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**（御回答をお願いする専攻：ヘルスケア ソリューション専攻）**

## ① URLを入力し、アクセス

<https://bit.ly/3pawasH>

## ② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ &gt; 企業・一般の方へ &gt; 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下のID、パスワードが必要です。

ID : komatsudai1221 パスワード : komatsu2012

## ③ QRコードからアクセス



## 2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町10-10  
TEL : 0761-23-6600（代表）FAX : 0761-48-3248  
URL : <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

令和2年12月25日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

「公立小松大学大学院」設置に関するアンケート調査について（お願い）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、時節柄お忙しい折とは存じますが、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

### 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**（御回答をお願いする専攻：生産システムソリューション専攻・ヘルスケアソリューション専攻・グローバルソリューション専攻）**

#### ① URLを入力し、アクセス

生産システム：<https://bit.ly/3pgBL0i> ヘルスケア：<https://bit.ly/3pawash> グローバル：<https://bit.ly/3mzv9bS>

#### ② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ > 企業・一般の方へ > 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下のID、パスワードが必要です。

ID：komatsudai1221 パスワード：komatsu2012

#### ③ QRコードからアクセス



生産システム



ヘルスケア



グローバル

### 2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町10-10  
TEL：0761-23-6600（代表）FAX：0761-48-3248  
URL：<https://www.komatsu-u.ac.jp/>

# 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（ヘルスケアソリューション専攻）

【公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科 ヘルスケアソリューション専攻】設置構想にあたり、以下のアンケートにご協力をお願いします。

...

\* 必須

## 貴社・貴施設についてお尋ねします

1.業種は次のどれに該当しますか。1つだけ選んでください。\*

- 運輸・通信業
- 製造業
- 建設業
- サービス業
- 情報処理産業
- 卸・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 広告出版業
- 病院・診療所
- 社会福祉施設
- その他

2.所在地はどこですか。1つだけ選んでください\*

- 石川県
- 富山県
- 福井県
- その他



3.従業員規模についてお尋ねします。1つだけ選んでください。\*

- 10人未満
- 10～19人
- 20～29人
- 30～49人
- 50～99人
- 100～199人
- 200～299人
- 300人以上

次へ

\* 必須

設置計画中の公立小松大学大学院「サステイナブルソリューション研究科 ヘルスケアソリューション専攻」についてお尋ねします。以下の大学院構想をご確認の上、ご回答ください。

大学院構想：[https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本専攻では、AI、データ科学などの次世代科学や他者とのコミュニケーション能力を共通リテラシーとして修得し、地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の輩出を目指しています。貴社・貴施設及びその関連業界においてこうした人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない
- わからない

5. 本専攻では、過疎化・超高齢化社会における次世代ヘルスケアシステムおよび先端医療機器の開発をめざした教育カリキュラムを組みます。貴社・貴施設及びその関連業界においてこのような能力を身に付けた人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない
- わからない

6. 貴社・貴施設では、設置準備中の「公立小松大学大学院」の修了生（修士号取得者）の採用を  
考えますか。次の中から1つだけ選んでください。\*

採用したい

採用を検討したい

採用は考えない

わからない

7. 問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答された方にお尋ねします。採用を検討され  
る場合、毎年何人程度の採用を想定されますか？1つだけ選んでください。\*

1人

2人

3人

4人

5人以上

その他

8. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きくださ  
い。

回答を入力してください

戻る

送信

# 公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科(仮称)

設置構想中

- ・生産システムソリューション専攻
- ・ヘルスケアソリューション専攻
- ・グローバルソリューション専攻

令和4年(2022年)4月設置予定(修士課程)

## ●概要

学位：修士(工学)、修士(保健学)、修士(国際文化学)

定員：生産システムソリューション専攻 20名

ヘルスケアソリューション専攻 5名

グローバルソリューション専攻 5名

修業年限：2年 入学時期：4月

開設時期：令和4年(2022年)4月

開設場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3(本部)



栗津キャンパス

## ●設置の理念

人類と地球の未来を視野に入れた教育・研究・国際活動を展開し、持続可能な地域・国際社会の発展に寄与する。

人びとが健康で幸せな生活を送ることができ、産業と文化の創成や振興につながる新しい文明価値の創造を目指す。



末広キャンパス

## ●養成する人物像

公立小松大学が有する工・文・医系の知的人的資源を活かした教育研究を行い、地域・世界の持続性に資する専門知識と技能を備え、時代と社会の変化にもしなやかに対応できる人材を養成する。

社会人や外国人留学生を積極的に受け入れ、高度専門職業人や国際的に活躍する産業人を養成する。



中央キャンパス

## ●教育研究の特色

### ・生産システムソリューション専攻〔学位：修士(工学)〕

サステイナブルなエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・ヘルスケアソリューション専攻〔学位：修士(保健学)〕

地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・グローバルソリューション専攻〔学位：修士(国際文化学)〕

有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

\*上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

## ● 想定される卒業後の進路

- ・生産システムソリューション専攻：ものづくり企業，自動車・交通関連産業，エネルギー・材料関連産業，生産管理者，セールスエンジニア，防災・減災システム開発，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・ヘルスケアソリューション専攻：保健福祉機関，病院，介護・リハビリ施設，医療機器・介護支援ハード・ソフトウェアメーカー，国際保健医療機関・施設・企業・団体，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・グローバルソリューション専攻：公務員，外国語能力を使うマーケティング・マネジメント業務，観光・旅行業，航空・交通業界，文化資源関係機関，高等教育研究機関，行政専門職など

## ● 学生納付金（予定）

入学料：（市内学生）282,000円、（その他）423,000円 授業料：（年間）585,800円

※授業料減免・奨学金制度もあり

## ● 競合する研究科の名称等

サステイナブルを冠する他大学院等

- ・国連大学大学院修士課程 サステイナビリティ学
- ・法政大学大学院 公共政策研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステイナビリティ学
- ・広島大学大学院 人間社会科学研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・電気通信大学－東京外国語大学－東京農工大学 大学院共同サステイナビリティ研究専攻

生産システムソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	282,000円	535,800円
金沢工業大学大学院	工学研究科	250,000円	1,011,000円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	282,000円	535,800円

ヘルスケアソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	282,000円	535,800円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	(県内) 282,000円 (県外) 423,000円	535,800円
金沢医科大学大学院	看護学研究科	200,000円	500,000円

グローバルソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	282,000円	535,800円
金沢学院大学大学院	人文学研究科	200,000円	890,000円

## ● 設置場所（アクセス）

- ・粟津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR粟津駅より徒歩で約10分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR小松駅より徒歩で約20分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR小松駅より徒歩で約1分)

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。

## 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（グローバル ソリューション専攻）

### 【採用意向調査結果（事業所）の概要】

#### 1 調査概要

##### (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

##### (2) 調査目的

「公立小松大学大学院」の設置に向けて、ものづくり企業、医療関連施設及び商社等を対象に、本学大学院設置の必要性や修了生の採用意向等を把握することを目的とする。

##### (3) 主要調査項目

○企業・施設における人材（修了生）の必要性

○公立小松大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向

##### (4) 調査対象

県内を中心とした商社等

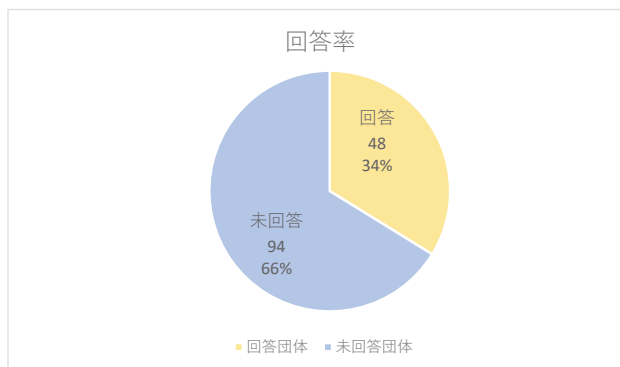
##### (5) 調査実施時期

令和2年12月

##### (6) 回答状況

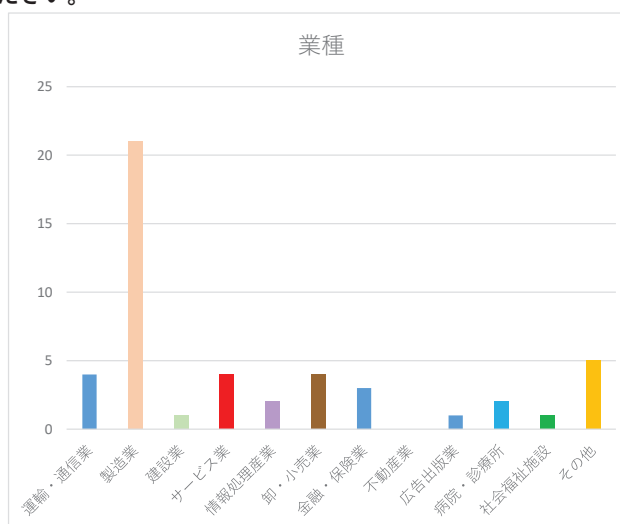
48団体（34%）

アンケート対象団体数	142
回答団体	48
未回答団体	94



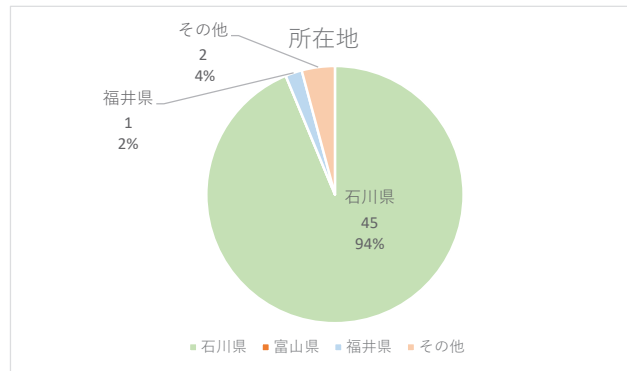
#### 1. 業種は次のどれに該当しますか。1つだけ選んでください。

運輸・通信業	4
製造業	21
建設業	1
サービス業	4
情報処理産業	2
卸・小売業	4
金融・保険業	3
不動産業	0
広告出版業	1
病院・診療所	2
社会福祉施設	1
その他	5



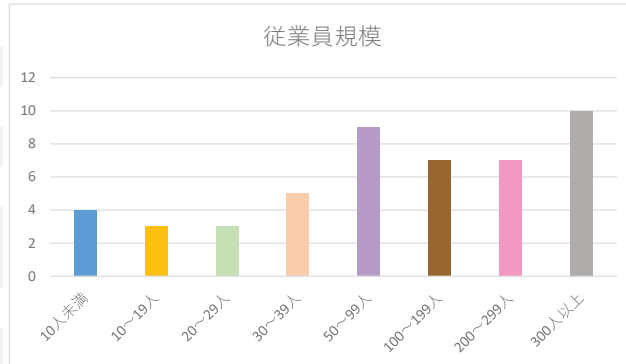
2. 所在地はどこですか。1つだけ選んでください。

石川県	45
富山県	0
福井県	1
その他	2



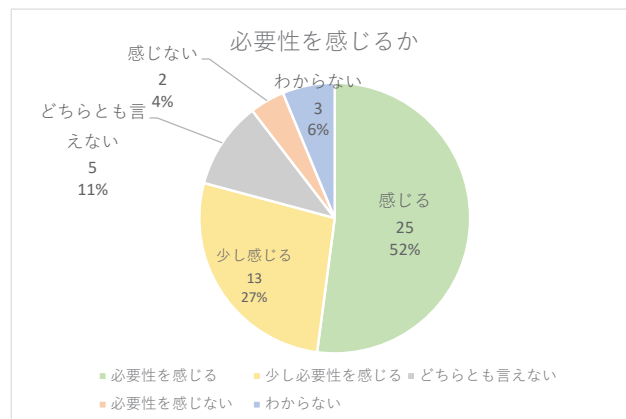
3. 従業員規模についてお尋ねします。1つだけ選んでください。

10人未満	4
10～19人	3
20～29人	3
30～39人	5
50～99人	9
100～199人	7
200～299人	7
300人以上	10



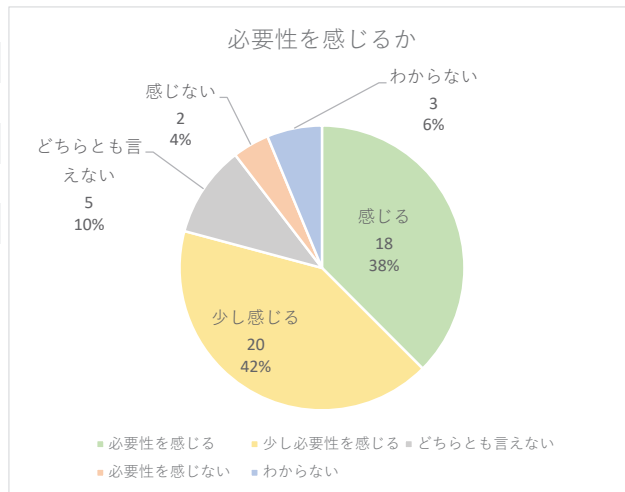
4. 本専攻では、AI、データ科学などの次世代科学や他者とのコミュニケーション能力を共通リテラシーとして修得し、有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の輩出を目指しています。貴社・貴施設及びその関連業界においてこうした人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

必要性を感じる	25
少し必要性を感じる	13
どちらとも言えない	5
必要性を感じない	2
わからない	3



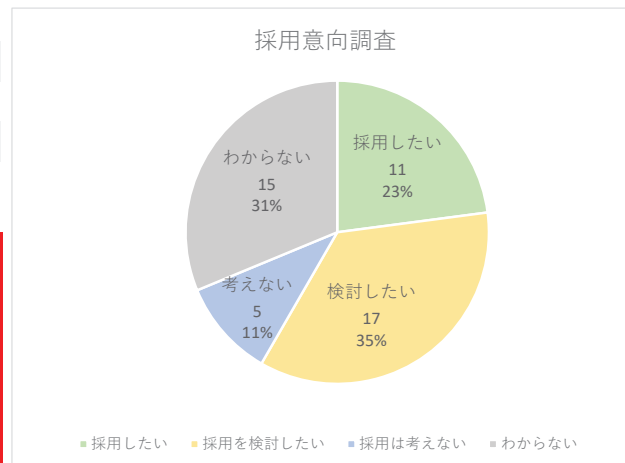
5. 本専攻では、言語文化や多文化共生を基盤としつつ、ポストコロナ期のあり方も含めた、人間と社会の関係とそのあるべき姿を考究するカリキュラムを組みます。貴社・貴施設及びその関連業界においてこのような能力を身に付けた人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。

必要性を感じる	18
少し必要性を感じる	20
どちらとも言えない	5
必要性を感じない	2
わからない	3



6. 貴社・貴施設では、設置準備中の「公立小松大学大学院」の修了生（修士号取得者）の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

採用したい	11
採用を検討したい	17
採用は考えない	5
わからない	15



<b>【採用したい内訳】</b>	
1人：1団体	1人
2人：9団体	18人
3人：0団体	
4人：0団体	
5人以上：0団体 ※（5人以上は5人とカウントする）	
20～30：1団体 ※（20～30は20人とカウントする）	20人
採用想定人数：39人	

7. 問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答された方にお尋ねします。採用を検討される場合、毎年何人程度の採用を想定されますか？1つだけ選んでください。

1人	13
2人	10
3人	0
4人	0
5人以上	0
その他	5



**【その他意見】**  
 定数を見極めながら適正数を検討  
 20～30  
 求人募集がある際  
 小規模なもので場合により0～2人  
 毎年検討いたしたいが人員数の上限があるため毎年何人とは決めれない



8. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 要らない。

2. いつもお世話になり、ありがとうございます。今後共よろしくお願い致します。

3. アジア圏を中心とした海外営業、市場開拓といった職種で求人がある際、もしくは学生が製造業の管理系職種や営業職に興味を持っておられる際にはぜひ採用したいと思います

4. 地元や地域の発展のために活躍する人材を、多く輩出する大学院として発展して行って欲しい。

令和2年12月24日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

「公立小松大学大学院」設置に関するアンケート調査について（お願い）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、時節柄お忙しい折とは存じますが、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

## 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**（御回答をお願いする専攻：グローバル ソリューション専攻）**

## ① URL を入力し、アクセス

<https://bit.ly/3mzv9bS>

## ② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ &gt; 企業・一般の方へ &gt; 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下の ID、パスワードが必要です。

ID : komatsudai1221 パスワード : komatsu2012

## ③ QR コードからアクセス



## 2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町 10-10  
TEL : 0761-23-6600 (代表) FAX : 0761-48-3248  
URL : <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

令和2年12月25日

各位（事業所、病院、施設等）

公立大学法人公立小松大学  
理事長 石田 寛人

「公立小松大学大学院」設置に関するアンケート調査について（お願い）

本法人の運営につきましては、日ごろ格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、現在、令和4年4月を目標に、公立小松大学生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、時節柄お忙しい折とは存じますが、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

### 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、ご回答ください。**（御回答をお願いする専攻：生産システムソリューション専攻・ヘルスケアソリューション専攻・グローバルソリューション専攻）**

#### ① URLを入力し、アクセス

生産システム：<https://bit.ly/3pgBL0i> ヘルスケア：<https://bit.ly/3pawash> グローバル：<https://bit.ly/3mzv9bS>

#### ② ホームページからアクセス

公立小松大学トップページ > 企業・一般の方へ > 公立小松大学設置構想に係るアンケート

※ページを閲覧するには以下のID、パスワードが必要です。

ID：komatsudai1221 パスワード：komatsu2012

#### ③ QRコードからアクセス



生産システム



ヘルスケア



グローバル

### 2 御回答期限 令和3年2月5日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学事務局  
神田、中村、山本  
〒923-0921 石川県小松市土居原町10-10  
TEL：0761-23-6600（代表）FAX：0761-48-3248  
URL：<https://www.komatsu-u.ac.jp/>

# 公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート（グローバルソリューション専攻）

【公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科 グローバルソリューション専攻】設置構想にあたり、以下のアンケートにご協力をお願いします。

...

\* 必須

## 貴社・貴施設についてお尋ねします

1.業種は次のどれに該当しますか。1つだけ選んでください。\*

- 運輸・通信業
- 製造業
- 建設業
- サービス業
- 情報処理産業
- 卸・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 広告出版業
- 病院・診療所
- 社会福祉施設
- その他

2.所在地はどこですか。1つだけ選んでください\*

- 石川県
- 富山県
- 福井県
- その他

3.従業員規模についてお尋ねします。1つだけ選んでください。\*

- 10人未満
- 10～19人
- 20～29人
- 30～49人
- 50～99人
- 100～199人
- 200～299人
- 300人以上

次へ

\* 必須

設置計画中の公立小松大学大学院「サステイナブルソリューション研究科 グローバルソリューション専攻」についてお尋ねします。以下の大学院構想をご確認の上、ご回答ください。

大学院構想：[https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本専攻では、AI、データ科学などの次世代科学や他者とのコミュニケーション能力を共通リテラシーとして修得し、有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および、持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材の輩出を目指しています。  
貴社・貴施設及びその関連業界においてこうした人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない
- わからない

5. 本専攻では、言語文化や多文化共生を基盤としつつ、ポストコロナ期のあり方も含めた、人間と社会の関係とそのあるべき姿を考究するカリキュラムを組みます。  
貴社・貴施設及びその関連業界においてこのような能力を身に付けた人材の必要性について、どのようにお考えですか。1つだけ選んでください。\*

- 必要性を感じる
- 少し必要性を感じる
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない
- わからない

6. 貴社・貴施設では、設置準備中の「公立小松大学大学院」の修了生（修士号取得者）の採用を  
考えますか。次の中から1つだけ選んでください。\*

採用したい

採用を検討したい

採用は考えない

わからない

7. 問6で「採用したい」「採用を検討したい」と回答された方にお尋ねします。採用を検討され  
る場合、毎年何人程度の採用を想定されますか？1つだけ選んでください。\*

1人

2人

3人

4人

5人以上

その他

8. 「公立小松大学大学院」について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きくださ  
い。

回答を入力してください

戻る

送信

# 公立小松大学大学院 サステイナブルソリューション研究科(仮称)

設置構想中

- ・生産システムソリューション専攻
- ・ヘルスケアソリューション専攻
- ・グローバルソリューション専攻

令和4年(2022年)4月設置予定(修士課程)

## ●概要

学位：修士(工学)、修士(保健学)、修士(国際文化学)

定員：生産システムソリューション専攻 20名

ヘルスケアソリューション専攻 5名

グローバルソリューション専攻 5名

修業年限：2年 入学時期：4月

開設時期：令和4年(2022年)4月

開設場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3(本部)



栗津キャンパス

## ●設置の理念

人類と地球の未来を視野に入れた教育・研究・国際活動を展開し、持続可能な地域・国際社会の発展に寄与する。

人びとが健康で幸せな生活を送ることができ、産業と文化の創成や振興につながる新しい文明価値の創造を目指す。



末広キャンパス

## ●養成する人物像

公立小松大学が有する工・文・医系の知的人的資源を活かした教育研究を行い、地域・世界の持続性に資する専門知識と技能を備え、時代と社会の変化にもしなやかに対応できる人材を養成する。

社会人や外国人留学生を積極的に受け入れ、高度専門職業人や国際的に活躍する産業人を養成する。



中央キャンパス

## ●教育研究の特色

### ・生産システムソリューション専攻〔学位：修士(工学)〕

サステイナブルなエネルギーと材料および生産管理に関する学識と技術力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・ヘルスケアソリューション専攻〔学位：修士(保健学)〕

地域の健康と福祉の向上に資する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

### ・グローバルソリューション専攻〔学位：修士(国際文化学)〕

有形無形の地域資源と観光および異文化理解に関する学識と能力、および持続的な社会を積極的に創出しようとする意欲と学識を身に付けた人材を育成する。

\*上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。



## ●想定される卒業後の進路

- ・生産システムソリューション専攻：ものづくり企業，自動車・交通関連産業，エネルギー・材料関連産業，生産管理者，セールスエンジニア，防災・減災システム開発，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・ヘルスケアソリューション専攻：保健福祉機関，病院，介護・リハビリ施設，医療機器・介護支援ハード・ソフトウェアメーカー，国際保健医療機関・施設・企業・団体，高等教育研究機関，行政専門職など
- ・グローバルソリューション専攻：公務員，外国語能力を使うマーケティング・マネジメント業務，観光・旅行業，航空・交通業界，文化資源関係機関，高等教育研究機関，行政専門職など

## ●学生納付金（予定）

入学料：（市内学生）282,000円、（その他）423,000円 授業料：（年間）585,800円

※授業料減免・奨学金制度もあり

## ●競合する研究科の名称等

サステイナブルを冠する他大学院等

- ・国連大学大学院修士課程 サステイナビリティ学
- ・法政大学大学院 公共政策研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・東京大学大学院 新領域創成科学研究科サステイナビリティ学
- ・広島大学大学院 人間社会科学研究科 サステイナビリティ学専攻
- ・電気通信大学－東京外国語大学－東京農工大学 大学院共同サステイナビリティ研究専攻

生産システムソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	282,000円	535,800円
金沢工業大学大学院	工学研究科	250,000円	1,011,000円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	282,000円	535,800円

ヘルスケアソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	282,000円	535,800円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	(県内) 282,000円 (県外) 423,000円	535,800円
金沢医科大学大学院	看護学研究科	200,000円	500,000円

グローバルソリューション専攻

大学院名	研究科名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	282,000円	535,800円
金沢学院大学大学院	人文学研究科	200,000円	890,000円

## ●設置場所（アクセス）

- ・粟津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR粟津駅より徒歩で約10分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR小松駅より徒歩で約20分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR小松駅より徒歩で約1分)

\* 上記は設置構想中の内容であり、変更になる場合があります。